

## 「くらしの豆知識2009」にて取り上げた情報 一覧

### 1. 特集

#### 食の安全を読み解く

- ① 食の安全への取り組み
- ② 見直しが進む食品表示
- ③ 食物アレルギー7品目は義務表示
- ④ 食品添加物 天然ならば安全か
- ⑤ 原産地表示で分かること
- ⑥ 表示で分かる？遺伝子組換え
- ⑦ 有機農産物と特別栽培農産物
- ⑧ トレーサビリティで分かること
- ⑨ 機能表示を認められたトクホ

### 2. くらしのなかのIT

- ① どう守る情報セキュリティ
- ② ネットショッピング・ネットオークション
- ③ インターネット・バンキング
- ④ 携帯電話のトラブル
- ⑤ 携帯電話 ますます多機能化
- ⑥ 子どもたちのケータイトラブル
- ⑦ 大人たちのケータイトラブル
- ⑧ 地デジに備える
- ⑨ 電子マネー

### 3. くらしのなかの契約

- ① 契約とは
- ② 契約の流れ
- ③ 未成年者の契約
- ④ 判断能力が不十分な人の契約
- ⑤ クーリング・オフできる取引
- ⑥ クーリング・オフのチェックポイント
- ⑦ クーリング・オフの書き方
- ⑧ 契約やめたい1
- ⑨ 契約やめたい2
- ⑩ クレジット契約のしくみ
- ⑪ クレジットの支払いをやめたい
- ⑫ 消滅時効

### 4. 契約トラブル注意報

- ① 主な問題商法1
- ② 主な問題商法2

- ③ 問題の多い投資のトラブル
- ④ 家庭教師付き学習教材のトラブル
- ⑤ 自費出版のトラブル
- ⑥ ペット購入のトラブル
- ⑦ クリーニングのトラブル
- ⑧ 敷金の返還トラブル
- ⑨ 名義貸しのトラブル
- ⑩ 個人情報のトラブル
- ⑪ 不用品回収のトラブル
- ⑫ 水まわり修理のトラブル
- ⑬ 海外宝くじのトラブル

### 5. くらしの事故注意報

- ① 電動リクライニングベッドの事故
- ② 電動三・四輪車の事故
- ③ 折りたたみ式ベビーカーの事故
- ④ こんにやく入りゼリーの窒息事故
- ⑤ 美容医療と美容サービスのトラブル
- ⑥ 入浴剤の転倒事故
- ⑦ サンダルのエスカレーター巻き込まれ事故
- ⑧ 古い家電製品の事故
- ⑨ シートベルトのロック機構に注意

### 6. 借金で悩まないために

- ① クレジットは借金
- ② 消費者金融の上限金利
- ③ 多重債務で苦しまないために
- ④ 債務整理の四つの方法
- ⑤ 任意整理と特定調停
- ⑥ 個人再生と自己破産
- ⑦ ヤミ金融の手口
- ⑧ 金利と簡単な利息計算
- ⑨ 一人で悩まないー相談の仕方
- ⑩ 生活を立て直すために

### 7. 多様化する金融商品

- ① 新たな金融機関の動き
- ② 金融商品の広告・表示の見方
- ③ 金融商品購入時の説明責任
- ④ 株式と投資信託

- ⑤ 外貨預金と個人向け国債
- ⑥ 生命保険のチェックポイント
- ⑦ 医療保険のチェックポイント
- ⑧ 損害保険のチェックポイント
- ⑨ 多機能化したキャッシュカード

## 8. 年金・税金・社会保険

- ① 社会保険制度のしくみ
- ② 働いたときの税金と社会保険
- ③ 女性の働き方と税金
- ④ 公的医療保険と高額療養費
- ⑤ 年金のしくみ
- ⑥ 老齢年金の支給要件
- ⑦ 離婚時の年金分割
- ⑧ 「ねんきん特別便」が来たら

## 9. シニアライフに向けて

- ① 後期高齢者医療制度
- ② 介護サービス利用のポイント
- ③ 訪問介護サービスの選択のポイント
- ④ 老人ホームと施設の選択のポイント
- ⑤ セカンドライフのマネープラン
- ⑥ セカンドライフの住まい
- ⑦ 成年後見制度
- ⑧ 遺族の争いを防ぐ遺言
- ⑨ 葬送を行うとき

## 10. 身近な環境を考える

- ① 家庭でできる身近な省エネ対策
- ② 環境家計簿をつけてみよう
- ③ 住宅地などでの農薬使用
- ④ 家の中の化学物質
- ⑤ 身のまわりのアスベスト
- ⑥ 包装容器のリサイクル
- ⑦ 家電製品のリサイクル
- ⑧ 通信機器のリサイクル

## 11. 消費者関連法規の動き

- ① 独立行政法人国民生活センター法の改正
- ② 消費者団体訴訟制度の適用拡大
- ③ 消費生活用製品安全法の改正
- ④ 悪質商法対策と特定商取引法改正
- ⑤ クレジット被害と割賦販売法改正

## 12. こんな場合は、どうすれば？

- ① 契約で困ったらー消費生活センターではー
- ② 食品、製品で事故にあったら
- ③ 裁判を起こすには
- ④ 保険証、運転免許証をなくしたら
- ⑤ 災害が起こったら
- ⑥ お金を貸借するときは
- ⑦ 株券が出てきたら
- ⑧ 相続をするときは

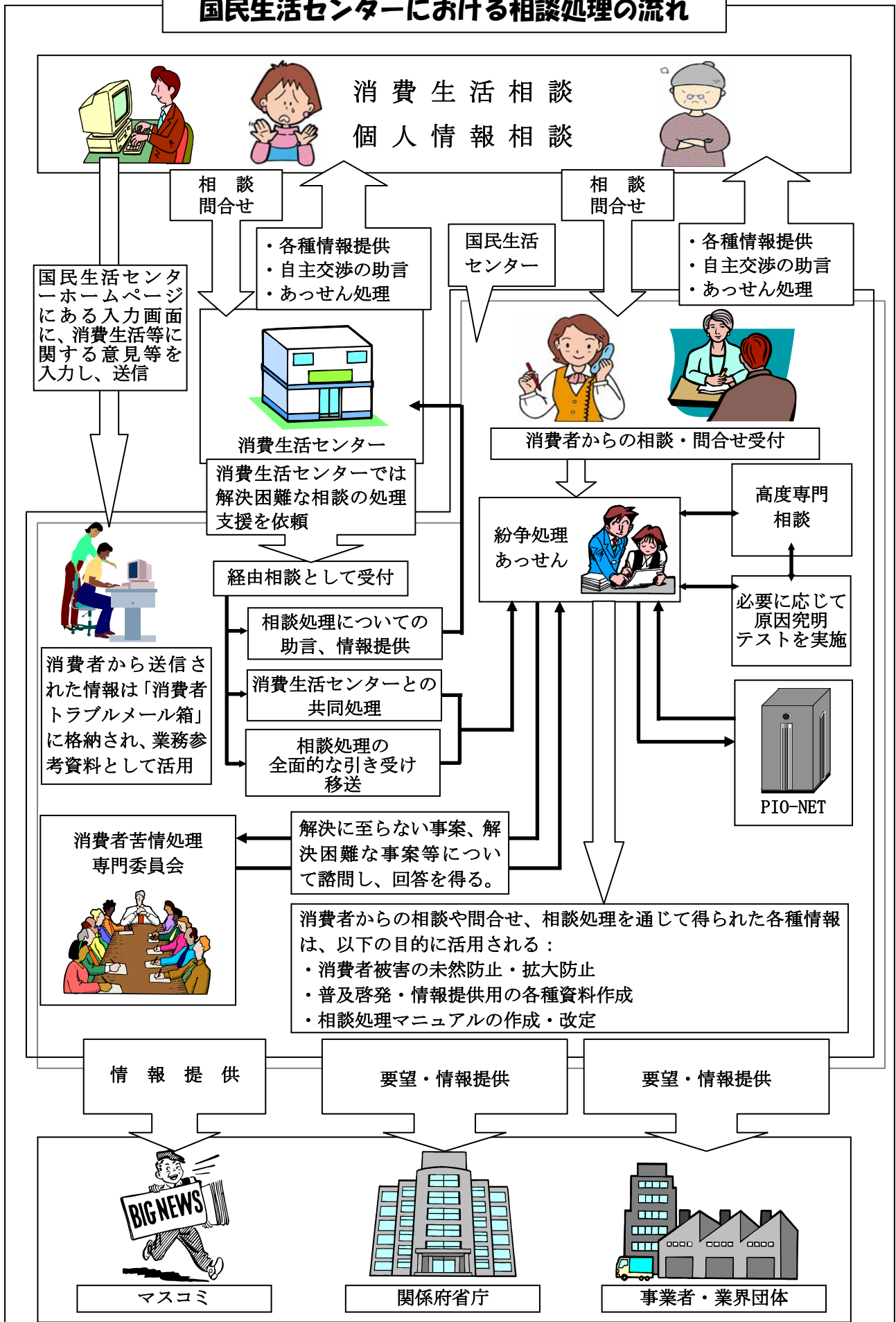
## 13. 資料編

- ① 消費生活相談 ～'07年度の傾向
- ② 最近の製造物責任法による訴訟
- ③ 最近の消費者契約法による判例
- ④ クーリング・オフできる商品・権利・役務
- ⑤ 衣類等の取扱い絵表示
- ⑥ 損害賠償制度のあるマーク
- ⑦ 環境関連のマーク
- ⑧ 消費者問題年表～'07年度の動き
- ⑩

## 14. その他

- ① 困った！知りたい！ときの相談・問い合わせ機関
- ② 全国の消費生活センター一覧

# 国民生活センターにおける相談処理の流れ



平成 2 0 年度 研修一覧

月	実施時期	会場	講座名・テーマ・開催地	受講者数	アンケート回答者数	満足度	アンケート回収率
5月	5月8日～9日	相模原	消費生活相談員研修 相談基礎講座①消費者契約トラブルへの対応	79	72	4.8	91%
	5月2～23日	相模原	消費生活相談員研修 相談基礎講座②消費者契約トラブルへの対応	84	74	4.9	88%
	5月28～30日	相模原	消費者行政職員研修 職員講座①	61	56	4.8	92%
6月	6月4～6日	相模原	消費者行政職員研修 職員講座②	70	65	4.8	93%
	6/7, 8, 28, 29, 7/19, 20	仙台	消費生活専門相談員育成支援講座①	54	28	4.8	52%
	6/7, 8, 15, 21	金沢	消費生活専門相談員育成支援講座②	35	20	4.9	57%
	6/7, 15, 21	名古屋	消費生活専門相談員育成支援講座③	38	34	4.8	89%
	6月11～13日	相模原	消費生活相談員研修 専門・事例講座①高齢者の消費生活トラブル	136	123	4.7	90%
	6月18～20日	相模原	消費生活相談員研修 消費生活相談カード作成セミナー①	52	41	4.7	79%
	6/21, 22	沖縄	消費生活専門相談員育成支援講座④	40	20	4.9	50%
7月	7月2～4日	相模原	消費生活相談員研修 消費生活相談カード作成セミナー②	52	45	4.7	87%
	7/5, 6, 19, 20	札幌	消費生活専門相談員育成支援講座⑤	73	51	4.8	70%
	7月7～25日	相模原	消費生活相談員養成講座（第1期）	49	42	4.8	86%
	7/12, 13, 19, 20	東京	消費生活専門相談員育成支援講座⑤	96	63	4.7	66%
	7月30日～8月1日	相模原	消費者行政職員研修 管理職講座	58	54	4.7	93%
8月	8月1日	高知	消費生活相談員地域研修 最新相談情報セミナー（高知県）①	53	46	4.5	87%
	8月1日	宮城	消費生活相談員地域研修 最新相談情報セミナー（宮城県）②	41	41	4.6	100%
	8月7～8日	愛知	消費生活相談員地域研修 相談基礎2日コース（愛知県）①	74	63	4.7	85%
	8月8日	福岡	消費生活相談員地域研修 最新相談情報セミナー（福岡市）③	74	62	4.9	84%
	8/9, 10, 23, 24	福岡	消費生活専門相談員育成支援講座⑧	166	123	4.9	74%
	8月20～21日	大阪	消費生活相談員地域研修 相談基礎2日コース（大阪府）②	94	60	4.8	64%
	8月25日～9月5日	相模原	消費生活相談員養成講座（第2期）	49	43	4.9	88%
9月	9月4～5日	東大阪	消費者教育学生セミナー	47	45	4.7	96%
	9月6日（土）	札幌	消費生活相談員地域研修 最新相談情報セミナー（札幌市）④	82	71	4.6	87%
	9月17～19日	相模原	消費生活相談員研修 専門・事例講座②金融商品をめぐる消費者トラブル	130	113	4.7	87%
10月	10月2～3日	千葉	消費生活相談員地域研修 相談基礎2日コース（千葉県）③	75	48	4.9	64%
	10月3日	鳥取	消費生活相談員地域研修 最新相談情報セミナー（鳥取県）⑥	30	27	4.3	90%
	10月6日～7日	佐賀	消費生活相談員地域研修 相談基礎2日コース（佐賀県）⑤	48	31	4.8	65%

月	実施時期	会場	講座名・テーマ・開催地	受講者数	アンケート回答者数	満足度	アンケート回収率
	10月8日	岐阜	消費生活相談員地域研修 最新相談情報セミナー（岐阜県）⑤	69	50	4.2	72%
	10月8～10日	相模原	消費生活相談員研修 専門・事例講座③ 保険商品をめぐる消費者トラブル	113	101	4.8	89%
	10月16～17日	秋田	消費生活相談員地域研修 相談基礎2日コース（秋田県）⑥	35	29	4.9	83%
	10月16～17日	東京	企業研修 2日セミナー	70	55	4.6	79%
	10月22～24日	相模原	消費者教育に携わる講師養成講座①	41	41	4.9	100%
	10月28～29日	愛媛	消費生活相談員地域研修 相談基礎2日コース（愛媛県）⑦	51	29	4.8	57%
	10月30～31日	岡山	消費生活相談員地域研修相談 基礎2日コース（岡山県）④	34	28	4.6	82%
	10月30～31日	相模原	消費生活相談員研修 特定テーマ講座① 多重債務問題への取り組み	80	68	4.7	85%
11月	11月5～7日	相模原	消費生活相談員研修 専門・事例講座④ インターネット・電話関連（ケータイ） をめぐる消費者トラブル	151	137	4.8	91%
	11月13～14日	相模原	消費生活相談員研修 特定テーマ講座② 多重債務問題への取り組み	71	62	4.7	87%
	11月17日	兵庫	消費生活相談員地域研修 最新相談情報セミナー（兵庫県）⑦	65	60	4.7	92%
	11月19～21日	相模原	消費者教育に携わる講師養成講座②	30	29	4.8	97%
	11月20～21日	富山	消費生活相談員地域研修 相談基礎2日コース（富山県）⑧	50	34	4.7	68%
	11月20日	茨城	消費生活相談員地域研修 最新相談情報セミナー（茨城県）⑧	51	37	4.7	73%
	11月27日	山梨	消費生活相談員地域研修 最新相談情報セミナー（山梨県）⑨	36	26	4.5	72%
12月	12月1日	東京	全国消費者フォーラム	594	280	4.5	47%
	12月10～12日	相模原	消費者教育に携わる講師養成講座③	30	30	4.7	100%
1月	1月21～23日	相模原	消費生活相談員研修 専門・事例講座⑤ 特定商取引法・割賦販売法改正の要点	154	132	4.8	86%
	1月23日	福岡	企業研修 地域コース（福岡）	63	49	4.5	78%
	1月30日	大阪	企業研修 地域コース（大阪）	85	68	4.6	80%
2月	2月4～6日	相模原	消費生活相談員研修 専門・事例講座⑥ 特定商取引法・割賦販売法改正の要点	146	124	4.8	85%
	2月19～20日	相模原	消費生活相談員研修 専門・事例講座⑦ 製品の安全性	81	71	4.7	88%
	2月26日	東京	消費者問題・企業トップセミナー	159	93	4.4	58%
3月	3月6日	宮城	企業研修・地域コース（仙台）	43	37	4.6	86%
	3月11日	札幌	企業研修・地域コース（札幌）	34	23	4.3	68%
	3月12～13日	相模原	消費生活相談員研修 専門・事例講座⑧ 不動産取引	112	88	4.8	79%
	3月27日	東京	教員を対象とした消費者教育講座	60	48	4.8	80%

## 都道府県別資格認定者数

都道府県	認定者数(人)	都道府県	認定者数(人)
北海道	17	滋賀県	4
青森県	2	京都府	9
岩手県	5	大阪府	3
宮城県	7	兵庫県	17
秋田県	4	奈良県	2
山形県	2	和歌山県	3
福島県	1	鳥取県	0
茨城県	10	島根県	2
栃木県	3	岡山県	4
群馬県	4	広島県	7
埼玉県	10	山口県	6
千葉県	14	徳島県	3
東京都	27	香川県	1
神奈川県	15	愛媛県	3
新潟県	3	高知県	0
富山県	5	福岡県	4
石川県	3	佐賀県	6
福井県	0	長崎県	2
山梨県	0	熊本県	3
長野県	1	大分県	0
岐阜県	1	宮崎県	1
静岡県	5	鹿児島県	3
愛知県	8	沖縄県	2
三重県	1	<b>合計</b>	<b>233</b>

## 平成20年度商品テストの概要

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
1	住宅用分電盤のトラブルに注意!	分電盤事故で多く見られた単相3線式配線方式で発生する中性線欠相(3本配線の真中の接続が緩んだり、断線する状態)について、再現テストを実施した。	中性線欠損が起きると、家庭内の消費電力が大きい家電製品では電圧が低下し、逆に消費電力が小さい家電製品に加わる電圧が上昇し、家電製品が故障する場合もあることが分かった。中性欠相保護機能付きの漏電遮断器では、過電圧を感知するため電気が遮断された。
2	携帯電話機の水濡れによる不具合	消費者アンケートで携帯電話機の使用実態や水濡れトラブルの経験を明らかにするとともに、使用実態を反映したテストを実施した。	アンケート調査では、雨天の屋外で雨滴がかかる、濡れた手で操作するなど、水で濡れる可能性がある状況を日常的に経験している人が多くいた。テスト結果では、このような環境で繰り返し使用すると、やがて動作に不具合が発生して使用不能になったり、水濡れ判定シールがにじんでしまうことがあった。
3	消火用布の安全性	「初期の天ぷら火災に使用できる旨の表示がある消火用布があるが、実際に消火できるか心配である。消火できる性能があるか調べてほしい」との依頼がありテストを実施した。	消火用布での消火の練習を繰り返し行った職員が消火を行っても、再び火がつくことがあった。また、消火の際にやけどなどの二次災害の危険があることや、確実に消火できる火災の規模や方法などについて具体的に表示されていないことがあった。
4	乗用車の視界	プライバシーガラスの光の透過率やガラスを通した対象物の見えやすさ(視認性)に問題がないか調べた。また、Aピラー等によって生じる死角の測定やモニターテストも合わせて実施した。	ガラスの色の濃さについてモニターテストを行なった結果、夜間でもガラスの色が薄ければ、ある程度対象物を確認できたが、色の濃いガラスになると、多くの人が確認することが困難になった。Aピラーの死角を測定した結果、三角窓が大きい銘柄では視界が確保されていた。また、車両と対象物との距離が離れるほどAピラーの死角が大きくなり、大人も隠れる場合があった。さらに、視認性についてモニターテストを行なった結果、車種に関係なく過半数の人が右側のAピラーによる死角を気にしていることが分かった。
5	関節に良いとされる成分を含む「健康食品」	関節に良いとされる、コンドロイチン硫酸及びグルコサミンを含む「健康食品」について、成分の含有量や胃の中での溶けやすさ、表示の調査等のテストを行った。	コンドロイチン硫酸量が表示されていた銘柄は、表示量に比べて実際の含有量が大幅に少なかった。また、表示されていない陸生哺乳動物由来の原材料を含む可能性が高く、JAS法上問題があると考えられる銘柄、胃の中で溶けにくいと考えられる銘柄等もあった。
6	「磁気活水器」のトリハロメタン等の除去効果	トリハロメタン等の除去に関してインターネット通信販売の広告等でうたっている蛇口取付型(3銘柄)と元管型(水道管に直に取り付けるタイプ:3銘柄)を対象にこれらの除去性能等を調べた。	トリハロメタンや残留塩素の除去性能を調べた結果、いずれも効果がなく消費者の誤認を招く表示であった。
7	いり座卓使用時の一酸化炭素中毒に注意!	いり座卓を使用したとき、木炭の燃焼により室内の一酸化炭素濃度がどれくらいになるのか、また、商品に注意表示があるかを調べた。	窓や扉を閉めたまま木炭を燃焼すると、一酸化炭素濃度は木炭の置き方や火のつき方などにより変わるものの、どの銘柄のいり座卓でも短時間で致死濃度になり、きわめて危険であった。換気や一酸化炭素の発生に関する注意表示のないいり座卓もあった。
8	α-リボ酸を含む「健康食品」	α-リボ酸は注射薬として用いられる医薬品であるが、「健康食品」成分としても広く利用されている。成分の含有量や胃の中での溶けやすさ、表示の調査等のテストを行った。	α-リボ酸を含む「健康食品」には、科学的根拠に基づく統一した安全な一日摂取目安量が設定されていないが、いずれの銘柄にも通常の食生活では食経験のない量のα-リボ酸が含まれていた。また、α-リボ酸の表示量が間違っていた銘柄、胃の中で溶けにくいと思われる銘柄がみられた。
9	子どもを守れるのか!!防犯ブザーの故障が多発!	(財)全国防犯協会連合会の優良防犯ブザーのうち8銘柄について、落下衝撃でブザーが鳴らなくなったかテストを行った。	購入時点でブザーが鳴らない等の初期故障はなかったが、1mの高さから6回落下させるまでに、全銘柄ともブザーが鳴らなくなる等の故障が生じた。
10	木製ベッドから発生する化学物質等	比較的安価な(50,000円以下)組立て式木製ベッド(引き出し付、マットレスなし)7銘柄について、室内空気中のホルムアルデヒド等の濃度が高くないか、表示に問題がないかテストを行った。	設置1日後に、3銘柄のホルムアルデヒド濃度が室内濃度指針値を超え、3日後も大きく減少することはなかった。うち1銘柄は指針値の7倍以上で推移した。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
1 1	取扱いに注意！ 車用として販売されている樹脂製灰皿	樹脂製の灰皿について、内部の吸殻が燃えたことを想定し、取扱説明書に従って蓋を閉めた場合と閉め忘れた場合で灰皿の状態を調べた。	灰皿に溜まった吸殻が燃えた場合、蓋を閉めれば5分以内に消火したが、蓋を閉め忘れた場合、底に穴が開くものや、大きく変形するものがあった。底面に穴が開いた銘柄は、底面の厚みが薄く金属板を装備していなかった。火が消えた銘柄は、投入口を小さくし空気を遮断して消火を行う窒息消火機能を有したものや空気が入りにくい構造であった。
1 2	アルミホイールによる取れん火災に注意！	ディスク面がメッキ処理された凹面鏡のようなアルミホイールが販売されていることから、径やデザインの異なるいくつかのホイールについて実際に太陽光が取れんして可燃物が発火するのかテストを行った。	実際にホイールに太陽光を反射させた際、取れんにより可燃物が燃えるかどうかテストを実施したところ、メッキ処理され反りが大きく、ディスク面を覗き込んだ際、顔が歪むことがなく大きく拡大されるホイールは、取れんにより可燃物として設置した新聞紙の束や新聞紙を詰めたゴミ袋が発煙または発火した。なお、取扱説明書やホイール本体に取れん火災に関する警告や注意表示はなかった。
1 3	個人輸入の健康食品に注意!!	「個人輸入した痩身目的の健康食品を4日間食べたら動悸がし発汗が激しくなった。医薬品成分が含まれていないか調べてほしい」とのテスト依頼があり、情報収集を行ったところ、香港衛生署より医薬品成分(脱 N-ジメチルシブトラミン)が検出されたと報告している健康食品に酷似していることが分かった。そこで、苦情品等にシブトラミン類似の医薬品成分が含まれていないかをテストした。	苦情品、苦情同型品、参考品2銘柄について、シブトラミン、脱 N-メチルシブトラミン、脱 N-ジメチルシブトラミンの3種類を調べた結果、全ての銘柄から医薬品成分が検出された。
1 4	危険！着衣着火に注意	着衣着火に関する情報提供を行ってきたが、事故が後を絶たないため、主に家庭内で着用する衣類の燃焼性に着目し、着衣着火の再現テストなどを実施し、あわせて防災製品の効果を調べた。	防災製品は一般製品に比べて防災性能が優れていた。マネキンに着用させた場合、防災製品は燃え広がらず、炎を離すと直ちに燃焼が終了したが、一般製品は燃え広がってほぼ全焼に至るものが確認できた。なお、防災製品も炎が当たっている間は燃焼を続けた。
1 5	電気座布団の安全性	使用実態を考慮した劣化の加速テストを実施し、ヒータ線がずれることがないか、ヒータ線がずれたときに異常過熱等がないか、また、表面温度を測定し低温やけどの危険性がないかも調べた。	使用状況を想定した劣化の加速テストでは、ヒータ線がずれることはなかったが、ヒータ線がずれて重なり合った状態のまま通電させると、サーモスタット式ではヒータ線や周囲のスポンジ等が焦げた銘柄があった。感熱線式は安全機構が働き焦げることはなかった。布団の中で電気あんかの代わりに使用すると、表面温度が上がり低温やけどの可能性が高くなる。
1 6	ミニカップタイプのこんにやく入りゼリーの現状について	2008年12月5日～10日に購入したミニカップタイプのこんにやく入りゼリー6社(32銘柄)について、かたさや弾力性、大きさなどの物性及び事故防止のための注意表示の実態を調べた。	07年7月に公表した銘柄に比べて、やわらかくなっているものがある一方で、かたさや弾力性がほとんど変わっていないものがあった。形状はほとんど変わっていないかった。外装パッケージの表面に大きな警告絵表示等が、また裏面には大きく取り扱い等が記載されていたほか、「子どもや高齢者は食べない」や「凍らせないこと」についてはほとんどのメーカーで表示されていた。ミニカップのフタ部分に新規の警告表示をしているメーカーは1社のみであった。
1 7	電気アイロンによる子どものやけど事故を減らすために	子どものやけど事故を減らすために、使用後のアイロンがどのくらいの時間までやけどをする状態なのか、また、やけど防止の対策としてどのような構造や表示などが考えられるのかを調べた。	アイロンの電源を切った後、45℃まで下がるのにコードレスが74～103分、コード式でも39～68分かかり、長い時間冷めないこともやけど事故の要因と考えられる。スタンド付の銘柄の中には、高温になるかけ面の露出を小さくし触れにくくしたものもある。使用后、アイロンのかけ面をスタンドに固定し、転倒しても高温となったかけ面が露出しないようロック機能を備えたものもある。コードレスは収納ケース付があり、使用後にアイロンに被せたケースの表面は比較的低い温度なのでやけど防止に有効と考えられる。



SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
18	注意！圧力鍋の蓋が飛んでやけど	調理後、圧力鍋の蓋が音とともに飛び、中身が飛散して60歳代の女性が顔に1カ月以上のやけどを負う事故が発生したため、事故の原因を調べた。	事故品は内圧が高いときに蓋が開かないようにする蓋ロックレバーの引っかかりが浅いため、取っ手に力を加えると蓋が開いてしまう構造であった。また、内圧が高いことを示すロックピンが短く作動状態を確認しにくい構造でもあった。なお、2007年4月製の事故同型品には、以上の問題点は確認されなかった。
19	健康食品	「透明なおりものが増えた、おなかと胸が張る」などの症状で検査を受けたところ血中のエストラジオールの値が高く、健康食品の使用を中止した。2週間後の検査では値が低くなった。健康食品の中に女性ホルモンであるエストロゲンが入っているかどうか調べてほしい。	苦情同型品について、エストロゲン活性のあるエストロン、エストラジオール、エストリオールについて分析したところ、これらの成分は含まれていなかった。
20	健康食品	ヒアルロン酸を主成分とする健康食品を食しているが、最近購入したものは色や香りが薄かった。動植物由来の原料を使用しているので多少差があるといわれたが、ヒアルロン酸が含有されているか調べてほしい。	苦情品には苦情同型品の1.6倍のヒアルロン酸が含有されていた。また、苦情品と苦情同型品では錠剤の色調やヒアルロン酸、ビタミンB <sub>1</sub> 、B <sub>6</sub> 、B <sub>12</sub> の含有量にかなりのばらつきがあり、問題があると考えられる。
21	電気ジャーポット	電気ジャーポットの内蓋のネジが外れ、ネジ穴から白い粉が出てくるようになった。この粉が何であるか、また、有害なものではないか調べてほしい。	苦情品外ぶたから漏れだしていた「白い粉（プラスチック様物質）」は、FT-IR分析の結果、外ぶたの原料であるポリプロピレンが劣化したものであった。作動確認より、沸騰、保温の際に特に過熱されている様子はなかったことから、加水分解による経年劣化と考えられた。一般的に、プラスチックは誤って摂取したとしても、胃で分解、吸収されずに排泄される。
22	電気ジャーポット	4年前に購入した電気ジャーポットの蒸気孔が劣化し、中のお湯に粉が浮いている。害がないかどうか調べてほしい。	苦情品本体の底に落ちていた「白い破片（プラスチック様物質）」は、FT-IR分析の結果、外ぶたの原料であるポリプロピレンが劣化したものであった。また、蒸気口周辺の材質も同様にポリプロピレンの劣化が見られ、中ぶたにも白い破片が観察されたことから、容器内の白い破片は、蒸気口が劣化して崩壊し、中ぶたを通り、容器内に落下したものと考えられる。作動確認より、沸騰、保温の際に特に過熱されている様子はなかったことから、加水分解による経年劣化と考えられた。一般的に、プラスチックは誤って摂取したとしても、胃で分解、吸収されずに排泄される。
23	電子レンジ用ゆで卵調理器	電子レンジ用ゆで卵調理器に卵4個を入れ、電子レンジにかけたところ、調理器の上半分と卵が飛び散り、オープン用の加熱ヒーターが損傷した。電子レンジ用ゆで卵調理器に問題ないか調べてほしい。	事故時に使用していたものと同型の電子レンジでテストできなかったことに加え、電子レンジは置く位置等によって加熱ムラがあったり、電子レンジによってマイクロ波の出方に違いがあるため、今回のテスト結果のみで考察することはできないが、苦情品はマイクロ波の遮蔽が完全ではなく、特に水がない場合などには卵が破裂することが確認された。また、本体にある水の量を示す水位線は大変分かりにくかった。
24	卓上ガスコンロ	卓上ガスコンロの五徳を、初めて洗浄しようと裏返したときに、縁で左親指を2針縫うけをした。縁の仕上げ等に問題がないか調べてほしい。	苦情品の五徳は汁受けと一体になっている構造であった。苦情品の汁受けの縁には突起（バリ）があり、玩具安全基準ST-2002の中の「鋭い金属製およびガラス製縁部」の試験方法により、汁受けの縁の鋭さを調べたところ、「鋭い縁部」と判定される個所があった。使用中に怪我をする可能性があり、縁の仕上げに問題があった。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
25	ミキサー	お茶を砕こうとミル付ミキサーの部品を交換しようとしたときに、安全装置があるにもかかわらず急に刃が回り出し、左手親指、人差し指、中指を切った。刃が回り出した原因を調べてほしい。	今回の事故は、カッター（刃）が露出した状態となる台座のみを装着しスイッチを入れたことが直接の原因である。台座に「カッターや、回転部を露出したまま運転しないでください。」と警告表示があるものの、「ボトルを取り付けないと動作しない安全設計」という箱の記載は、台座の上のボトル（容器）を外せば安全と誤認させかねない表示であった。また、苦情品が参考品のように容器と台座が一体となった構造など、カッターが露出した状態で動作しない構造であれば、今回の事故は防止できたと考えられる。
26	調理器具セット	購入した調理器具セットの中のお玉で調理した物を食べると消毒のような異臭がする。においの原因を調べてほしい。	苦情品のお玉は、お湯につける等加熱することで、溶剤系のおい気を発した。分析の結果、においをはっきり認識できる成分としては、トルエン及びスチレンであった。トルエンやスチレンは有機溶剤系の不快なおい気を有する物質として知られており、加熱により不快なおい気を発生することは、食品に使用する樹脂製の製品としては問題があると思われる。食品衛生法に基づく溶出試験では、ナイロン製品の規格の数値を下回っており、調理等の際に溶出する成分は少ないと考えられた。
27	ワインクーラー	ワインクーラーから発煙し焦げ臭いにおいがした。発煙した原因を調べてほしい。	苦情品は庫内の温度が30℃にまで達したほか、温度制御装置がある背面の広範囲で温度が高くなり、電子基板が加熱されたような臭いを発した。各部の温度計測の結果や電動ファンのモーターの観察結果から、モーターの不具合により発熱部の排熱が不良となって内部に蓄熱し、やがて庫内まで温度が上昇したものと判断された。通電を続けた場合は各部の温度が更に上昇するものと考えられた。
28	包丁	昨年、ギフトブックで選んだ包丁セットの三徳包丁が折れた。このため、同じセットで交換してもらったが、今度は、同セットのペティナイフが同じところで折れた。1年のうちに2本の包丁が同じところで折れたのは、商品に問題があったのではないかと調べてほしい。	苦情品は折れた柄の金属部が非常に硬い材質で、繰り返し荷重に対する強度が小さいこと、また、リベット穴の形状が円形で苦情同型品の楕円形と異なり応力が集中しやすい構造のため、短期間の繰り返し荷重に耐えられず疲労破断したと考えられる。
29	はし	漆塗りのはしを購入し、使用していたところ半月ほどで、右手指がかぶれた。医師には木によるかぶれと診断された。夫も同じ症状である。はしに使用された漆塗装に問題がないか調べてほしい。	漆樹液の主成分であるウルシオールは、漆塗膜が十分に硬化していれば塗膜表面に残存しないが、不十分な場合は塗膜表面に残存し、かぶれの原因となる可能性がある。苦情同型品の塗膜を熱分解ガスクロマトグラフィー／質量分析法（Py-GC/MS）により調べたところ、未重合のウルシオールは検出されなかったことから、相談者のかぶれの原因は未重合のウルシオールによるものではないと考えられる。
30	土鍋	土鍋の縁から白い泡が吹き出て黒くなる。今までに土鍋を使用して、このような現象になったのは初めてである。鉛等が溶け出したりしていないか調べてほしい。	鍋から噴出してきた物質を調べたところ、主に塩化ナトリウムと推定された。なお、陶磁器の容器は、食品衛生法において、鉛とカドミウムの溶出基準を満たしていなければならないが、苦情品について、この方法に準拠して溶出試験を行ったところ、鉛とカドミウムは基準を満たしており、問題なかった。
31	両手鍋	景品でもらった両手鍋で調理をしたところ、金属が溶けたような異臭がして使用できない。においの原因と鍋からの溶出物について調べてほしい。	モニターテストの結果、苦情品自体とお湯を沸かしたときのおい気は食品に由来するものと考えられ、どうか感知できる程度であり、不快というものではなかった。溶出試験の結果、重金属、過マンガン酸カリウム消費量ともに限度内であり、問題なかった。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
3 2	片手鍋	1 カ月前に購入した片手鍋を、主に離乳食を作るために使用していたところ、使用を続けているうちに、鍋の内側に白いこけのようなざらざらした付着物が点々と目立つようになった。白い付着物が何か調べてほしい。	白い付着物は、ふっ素樹脂塗膜のクラックやピンホールにより基材のアルミニウムが腐食したもので、その主成分は水酸化アルミニウムと考えられた。アルミニウムは微量摂取したとしても安全上問題はないと考えられるが、鍋内側の塗膜全体にクラックやピンホールが発生していることから、苦情品は使用しないほうが良いと考えられた。
3 3	IH 対応のフライパン	IH 対応のフライパンをガスコンロにかけ、調理しようとし、持ち上げたところ底が抜けた。危険なので底が抜けた原因を調べてほしい。	苦情品の底部は、熱膨張率が異なるアルミとステンレスの複合材で造られ、周囲端部は成形のため切削され、そこで破断・脱落していた。また、破断面は全体的に黒く焦げ付いていたことから、徐々に亀裂が入り破断したものである。このような構造であると、切削箇所に加熱(膨張)・冷却(収縮)による熱応力が集中するため 300℃の高熱で繰り返して使用すると、亀裂が生じ、底部が脱落することが考えられた。
3 4	フライパン	ふっ素樹脂加工のフライパン。火にかけると変なにおいがして、目がチカチカし気分が悪くなる。においの原因を調べてほしい。	苦情品のフライパンに食用油(菜種油)を引いて加熱した際、相談者の言うような異臭は感じられなかった。一般にフッ素樹脂加工のフライパンの耐熱温度は 260℃程度と言われており、苦情品は、空焚き等により起こるふっ素樹脂コーティングの劣化や炭化等もみられなかったことから、260℃を極端に上回る条件で使用されていたとは考えられない。このような使用条件で分析した結果、油脂の酸化が原因と考えられるアルデヒド類が極微量検出されたことから、これらがにおいの原因の一つとなった可能性がある。
3 5	折りたたみ式物干し器	10 年程前に購入した折りたたみ式物干し器を、完全に開かず立させておいたところ、1 歳半の幼児が倒し、その際に幼児とともに転倒、折りたたむところで右手人差し指が挟まり、皮一枚を残して切断しかかった。折りたたみ式物干し器の構造に問題がないか調べてほしい。	苦情品は主に金属製のパイプが 18 カ所で交差して容易に折りたたまれる構造で、幼児でも転倒できるものと考えられる。また、幼児が手指を挟んだと思われる部位に、模擬指を挟んで折りたたむように転倒させると、その衝撃で局所的に力が加わり大きな凹変形を生じたことから、苦情品は構造に問題があると考えられる。
3 6	スチームアイロンとアイロン台	スチームアイロンを使用しズボンにスチームしたところ、アイロン台をスチームが通り抜け、右膝の上約 6 センチの大腿部にスチームがあたり、直径約 8 センチの円形の範囲にやけどをした。アイロン台をスチームが通り抜ける状態、及びアイロン台の裏側の温度を調べてほしい。	使用者がズボン又はスカートをはいてアイロンをかける状態を想定し、アイロン台下のズボン又はスカートに見立てた布表面の温度を測定した結果、瞬間的に最高 94℃になることがあった。また、皮膚に触れる布裏面では瞬間的に最高で 70℃程度になることがあった。このことからアイロン台の裏側に大腿部を入れてアイロンのスチームを使用するとやけどすることが考えられた。
3 7	電動ミシン	電動ミシンに布を置き、電源スイッチを入れたところ、針固定部分が跳ね上がり、本体の間に右人差し指が挟まった。どうしても抜けなかったので救急車を呼んで外した。商品に問題がないか調べてほしい。	主電源スイッチを入れただけで苦情品が作動することではなく、主電源スイッチを入れた後、何らかの原因でフットコントローラーが押し込まれたため本体金具と針止めネジ部分が動き出し、当該個所に指が挟まったものと考えられる。苦情品には、構造や作動などに問題なかった。なお、擬似指が当該個所に挟まった状態から“はずみ車”を回すと、擬似指は容易に外すことができたが、このような時の対処法は取扱説明書には記載がなかった。
3 8	電動ミシン	スラックスのウエストを締めようと電動ミシンで縫製中、右手で布押さえのレバーを上げようとしたら、急に針固定部分が持ち上がり、針止めネジと本体との間に右手親指先端を挟まれた。自分では抜けず救急車を呼んで外してもらった。商品に問題がないか調べてほしい。	スタート・ストップボタンが「スタート」の位置にないと、苦情品が作動することはないことが分かった。事故時には異常動作音が確認されていたことから、今回の事故は何らかの原因でスタート・ストップボタンが「スタート」の位置まで押し込まれ、苦情品が作動し、針止めネジと本体との間に指が挟まったと考えられる。なお、擬似指が挟まった状態で作動を停止して「はずみ車」を回すと、擬似指は容易に外れたが、このような時の対処法は取扱説明書には記載がなかった。苦情品本体には、構造や作動などに異常が認められず問題なかった。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
39	電気座布団	就寝中、電気座布団を布団の中で電気あんかとして使用していたところ、電気座布団と寝具が焦がっていた。焦げた原因を調べてほしい。	苦情品の変色は、両面テープ及び接着剤によって固定されていたヒーター線が外れて変色部に集中し、局所的に温度が上がったことが原因と考えられる。ヒーター線が移動した原因については、相談者が使用上の注意(就寝時の暖房器として使用しない)を怠っていたこともあるが、ほとんどのヒーター線が固定された位置からずれていることから、ヒーター線を固定する接着力に問題があったと考えられる。
40	セラミックファンヒーター	セラミックファンヒーターを購入して使用していたところ、差込プラグが熱くなり、においがひどく頭痛がした。においの原因を調べてほしい。	においては、吹出口やヒーター直前部の樹脂が加熱されて、発生した2,4,6-トリプロモフェノールやテトラヒドロフランであると推測された。2,4,6-トリプロモフェノールは、樹脂用の添加剤等に使用され、長期暴露により不快感、吐き気、頭痛等が起こるおそれがあるとされている。また、テトラヒドロフランは、各種樹脂、特に塩化ビニル系樹脂のコーティング溶剤等に使用され、吸入により咳、めまい、頭痛等を起こすことがあるとされている。使用時ににおいがする旨は表示されているものの、使用を繰り返した後もにおいが発生し続けていることから、このような材料を使用していることに問題があると考えられた。一方、異常な温度上昇は確認できなかった。
41	二段ベッド	組み立て式のスチール製二段ベッドのはしごを登った途端、はしごを本体に引っ掛ける爪の部分が折れ、子どもが落下した。軽い打撲で済んだが、商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品のはしご取付部は曲げ加工されているため応力が集中しやすく、使用中に疲労破壊が進行したことが破断の原因と考えられる。したがって、はしごをベッド本体に取り付けた状態で上方へ持ち上げるようなはしごの取り付け、取り外しを繰り返すと破断する恐れがあった。また、苦情品の上段、下段ベッドの支柱を固定するための差し込みピンは緩みやすく、支柱を固定できなくなる可能性があった。
42	掛けふとん	購入した羽毛掛けふとんに「ポーリッシュホワイトグース 水鳥羽毛 100%」とあった。その詰物に使用されている水鳥の種類や、ダウン割合、かさ高性が正しいかどうか調べてほしい。	組成混合率については、家表法に違反しているおそれのものがあった。かさ高性については、業界自主基準があるが、これは製造する際の原材料の羽毛についてのものであり、製品の基準ではないことから、表示が適正かどうか判断できなかった。鳥種(グース・ダック)は、業界自主基準を外れたものがあった。
43	炉付きテーブル	オール電化の1DKマンション自室で炉付きテーブルを使った女性(65歳)が、使用后、間欠型一酸化炭素中毒で意識不明の状態である。一酸化炭素中毒の危険性について調べてほしい。	換気をせず、閉めきった部屋で「木炭」800gを2時間燃焼させると、一酸化炭素濃度が「30分で致死」となる1600ppmまで上昇することがあり、きわめて危険であった。
44	脚立	作業中に使用していた脚立の支柱の1本が急に曲がり、右足を骨折した。支柱の強度に問題がないか調べてほしい。	苦情同型品はSG認定基準及びJISによる支柱端部の曲げ試験の強度を満たしていた。さらに、傾斜地及び1本の支柱のみ高さが異なる場所に設置して最上段の踏ざんに最大使用荷重に相当する荷重を加えても支柱が変形することはなかった。苦情品の変形した支柱について強度を調べることはできなかったが、苦情同型品と板厚及び材質、硬度にほとんど差異はないことから、当該支柱の強度に問題があったとは考えにくい。
45	椅子兼用の折りたたみ式踏み台	台所で椅子兼用の折りたたみ式踏み台に乗ったところ、折りたたまれて落下し怪我をした。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品は、一段目の踏ざんの手前端部に足を乗せた状態で、上わくをつかんで手前に引き寄せるような動作を行った場合や、一段目の踏ざんの手前端部に斜め方向から荷重を加えるテストを実施した場合、踏み台が折りたたまれる方向に動くことが判明した。このことから、踏ざん端部に足を掛けた状態でバランスを崩し上わくをつかむ、踏ざん手前端部に斜め方向から足を掛けるなど日常の使用で予見される動作に対し、苦情品の構造は折りたたみやすいといえる。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
46	はしご(脚立兼用)	雪下ろしをしようと、4カ月前に購入したはしごで屋根に登ろうとした時、はしごが折れ転落し、圧迫骨折した。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品の支柱は事故時に一気に破断(延性破壊)したものと推測されるが、破断部には事故以前からの亀裂や疲労痕等は認められなかったこと、苦情同型品と板厚及び材質、硬度にほとんど差異はないこと、苦情同型品による支柱の強度テストでは十分な強度を有していたことから、苦情品の支柱の強度に問題があったとは考えにくい。
47	テーブルタップ(6口タイプ)	携帯電話機を充電するため、携帯電話機のアダプターを外国製のテーブルタップ(6口)に差し込んだ。充電後、テーブルタップの差込口に付いているスイッチを切ったら、突然火花が出た。火花が出た原因を調べてほしい。	苦情品の内部に異常がみられず、支障なく使用可能であること、また、再現テストでプラグを短絡したときの火花と熱による変色と苦情品が類似していることから、苦情品の変色は、プラグの刃と刃の間に何らかの導電性のある異物が挟まり短絡が生じたことが原因と考えられる。
48	携帯電話機用 ACアダプター、テーブルタップ	携帯電話機を充電するために、ACアダプターをテーブルタップ(6口)に差し込んだら、火花が出て ACアダプターの金属部の根元とテーブルタップの差込口が焦げた。焦げた原因を調べてほしい。	苦情品(ACアダプター、テーブルタップ)の動作確認の結果、異常がみられず、支障なく使用可能であった。また、苦情品(ACアダプター)の差込刃に短絡痕が見られること、短絡の再現テストを行ったときの変色の状況が苦情品と類似していることから、苦情品が焦げた原因は ACアダプターの差込刃が何らかの導電性のある異物で短絡したためと考えられる。
49	防犯ブザー	小学生が使用している防犯ブザーで音が鳴らないなどの故障が数多く発生している。故障の原因を調べてほしい。	苦情品(10個)は、いずれもアラームが鳴らなかった。苦情品は、(財)全国防犯協会連合会 優良防犯ブザー推奨品であった。苦情同型品で落下強度試験を行ったところ、落下でアラームが鳴らなくなり、推奨基準を満たしていなかった。故障原因は、配線のハンダ付け不良や基板とコイルとの固定が不十分なため、落下等の衝撃により断線が生じたためと考えられる。
50	入浴用いす	介護用品のパンフレットを見て入浴用いすを購入し使用したところ、いすの座面が滑りやすく危険だった。他の介護用の入浴用いすに比べて特に滑りやすいか調べてほしい。	苦情品を今回選定した他の介護用の入浴用いすと滑りやすさを比べたところ、苦情品座面の静摩擦係数は、乾燥時及び水で濡らした時ともに、参考品3銘柄を加えた中では平均的なもので特に滑りやすいものではなかった。
51	ガソリン	セルフ給油所でハイオクガソリンを自動車に入れたところ、エンジンのかかりが悪くなった。別の給油所でガソリンを入れると問題がない。ガソリンの品質に問題がないか調べてほしい。	「揮発油等の品質の確保等に関する法律」に準じた品質試験(10項目)の結果、苦情品は1項目が規格を若干外れていたが、給油前の自動車に入っていたガソリンとの混合物と考えられることから、セルフ給油所のガソリンの品質に問題があったかは不明である。なお、別途同セルフ給油所から購入したガソリンは全ての項目で規格を満たしており問題なかった。
52	婦人用パジャマ	新品で一日着用したところ、翌日右肩・腹部に湿疹がでた。婦人用パジャマのホルムアルデヒドを調べてほしい。	苦情品及び同型品(新品)のホルムアルデヒドの含有量を測定した結果、9カ所全ての部位において測定器の検出限界未満で、確認できなかった。
53	靴下	子ども用の靴下を、1歳の女兒に履かせたら、足がかぶれた。靴下のホルムアルデヒドを調べてほしい。	苦情品及び同型品(新品)のホルムアルデヒドの含有量を測定した結果、3カ所全ての部位において測定器の検出限界未満で、確認できなかった。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
54	紳士靴	紺色と茶色の色違いの紳士靴を2足購入し、1週間ぐらい履いていたところ、足がかぶれた。かぶれの原因が靴にないか調べてほしい。	苦情品は、人工皮革製の靴であることから、動物性の皮革のなめし剤に含まれる金属クロムや動物性の皮革に対するアレルギーの可能性は極めて低いと考えられる。さらに、酸やアルカリなどの刺激性の強い物質も検出されなかったことから、これらによる皮膚障害であった可能性は低いと考えられる。一方、苦情品からは、靴の製造に使用される染料や接着剤に由来する揮発性の化学物質や、人工皮革の製造に使用され汗等で溶出する化学物質が検出された。これらはアレルギーの原因となり得る。
55	傘	購入した傘から強烈な異臭がする。そのにおいで頭痛と舌のしびれを感じた。においの原因を調べてほしい。	苦情品から薬品のようなにおいが感じられたが、様々な成分が混合していたため、におい成分を特定することは困難であった。しかし、検出された揮発性有機化合物はトルエン、ノナナールなどで、高濃度になると目や鼻などの粘膜に対して刺激性がある物質である。
56	精製水	自宅で酸素吸入するための酸素濃縮装置に、これまでとは違う精製水を使用したところ、発生する酸素のにおいが変わり、舌がピリピリし痰の量も増えたので使用を中止した。精製水に異臭を感じるので調べてほしい。	日本薬局方に準じて調べた結果、苦情品は無色透明でにおいもないほか、純度試験も規格を満たすもので、異状は認められなかった。
57	化粧品クリーム	ステロイド不使用の化粧品クリームに関して即効性があり、ステロイドのリバウンドと同じ症状になったという相談が寄せられたため、ステロイドが含まれていないか調べた。	9種類のステロイドを調べた結果、医薬品成分のプロピオン酸クロベタゾールが検出された。このことから、当該商品は無承認無許可医薬品に該当し、薬事法に違反すると考えられる。
58	スキンローション	通販でスキンローションを購入した。顔や全身に毎日使ったところ、数日後に手の湿疹やかゆみが改善された。効果が目覚しいので医薬品成分のステロイドが含まれていないか調べてほしい。	苦情品について、液体の医薬品等に配合されることのある吉草酸ベタメタゾン、酢酸ヒドロコルチゾン、ジプロピオン酸ベタメタゾン、デキサメタゾン、ヒドロコルチゾン、フルオシノニド、プロピオン酸クロベタゾールの7種のステロイド成分が含まれていないかを調べたところ、ステロイド成分は検出されなかった。
59	ドライヤー	ヘアセットをするためにスプレーを吹き、その後カールができるドライヤーを使用したら発火し、髪の毛や眉、まつげが燃え、額にやけどした。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品の動作確認では、正常に運転を続け、苦情品内部の部品から炎や火花などが出てくることはなかった。また、苦情品で①毛束をブラシ上に固定しヘアースプレー噴射直後に温風運転、②①に引き続きさらに毛束にヘアースプレーを直接噴射を行ったが、毛束に火がつくことはなかった。また、分解観察では、発火原因と思われるような燃えた痕跡は見当たらなかった。さらに、苦情同型品を用いて相談者の申出内容にはない過酷条件下での再現テストを行ったが、炎や火花などが発生したりすることはなかった。
60	超音波美顔器	購入した超音波美顔器が動かなくなったので交換してもらったが、交換品は5回目ぐらいの使用で、肌に当たる部分と本体が熱くなった。やけどの危険がないか調べてほしい。	正常に動作・充電される苦情同型品と異なり、苦情品は電池が消耗すると液晶画面が固まってボタンを押しても反応しないことや、この状態で充電すると温度が上昇することから、単品不良と考えられる。なお、苦情品が充電時に40～50℃程度まで上昇したとしても電気用品安全法の温度限度55℃以下であった。
61	スチーム式美顔器	スチーム式美顔器から熱湯が噴き出し、顔をやけどした。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品及び苦情同型品を用いて、熱湯が噴出する可能性のある状況を想定したテストを実施した。テストでは熱湯の噴出などは確認できなかったが、事故の状況を考えると激しい沸騰による飛まつ飛び出しや、まれに起こる突沸により熱湯が噴出した可能性がある。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
6 2	理美容器具	低周波を当てて顔とボディをトリートメントするという商品を購入し初めて使用したところ、顔面が炎症のために赤くはれてしまい、激痛が生じるようになった。原因を調べてほしい。	苦情品は導電グローブ（手袋）から低周波の電流を流す理美容器具であるが、温度測定、出力電力測定、pH測定からは皮膚の炎症の原因となるような結果は得られなかった。グローブの素材の一部に銅が使われており、人によっては金属アレルギーを引き起こす可能性がある。
6 3	かみそり	かみそりの替刃カートリッジを交換して2回目の使用時に顔の4カ所が切れた。刃を支えるカートリッジのプラスチック部分が破損したために、刃がむき出しになり切れたものと思われる。プラスチック部分が破損した原因を調べてほしい。	テストした結果、苦情品のような破損は再現しなかった。今回の事故は、何らかの影響で替刃カートリッジのプラスチック部分に亀裂が生じ、ひげそり中の継続的な力によってその亀裂が成長し、破損に至ったものと考えられる。なお、事故は替刃カートリッジを交換して2回目の使用で起こっていることから、苦情品は未使用の段階で既に亀裂などの不具合があった可能性も考えられる。
6 4	マスク	不織布のマスクを4時間ほど使用していたら、毛玉を吸い込んでしまい気分が悪くなった。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品と参考品3銘柄の繊維の脱落のしやすさをセロテープ法で調べた結果、参考品に比べ苦情品は、より繊維が脱落しやすく毛羽立ちやすいほか、ほつれた短い繊維が絡みやすいなど毛玉ができやすいものであった。
6 5	蚊取線香と線香皿	購入した蚊取線香を今まで通りに線香皿に入れて使用したところ、線香皿に敷いていたじゅうたんがくつき畳が焦げた。焦げた原因を調べてほしい。	再現テストでは、じゅうたんが溶けたり焦げたりすることにはなかった。しかし、線香皿の蓋の黒い付着物が炭化していたことから、例えば、線香皿から炎が噴き出すような急激な燃焼があったものと考えられる。線香皿の中の可燃物は、蚊取線香と蓋に付着したヤニしかないので、炭化する前のヤニが熱で溶けて垂れ落ち、蚊取線香の火が燃え移ったことも考えられる。
6 6	オゾン発生器	飲料水を浄化する高額なオゾン発生器を購入し使用していた。本当にオゾンが発生しているか、また発生した場合、安全性に問題がないか調べてほしい。	苦情品のオゾン噴出口から排出される気体のオゾン濃度は、約35ppmであり、締め切った狭い部屋で長時間使用するなどにより、生体へ悪影響を及ぼす濃度になる可能性がある。相談者は苦情品を水道水の浄化のために用いていたとのことであったので、表示どおりの条件で水中にオゾンを注入したところ、水中のオゾン濃度は、0.01 mg/L未満であった。オゾン注入直後に水を飲んでも安全性に問題はないと考えられる。
6 7	カッターマット	100円ショップで購入したカッターマットの袋を開けたところ、臭いがきつく、頭痛がした。臭いの原因を調べてほしい。	においの原因物質は、2-エチルヘキサノールであると推測された。2-エチルヘキサノールは、①製造時に可塑剤の不純物として混入していた、②色を付けるための塗料に含まれていた、③製造時以降、何らかの条件により可塑剤の一部が加水分解して生成したなどの可能性が考えられた。2-エチルヘキサノールは、吸入すると頭痛の原因となることが考えられるため、苦情品は目の前で使用するには好ましくないものであった。
6 8	携帯電話機	携帯電話機を就寝前に机の上に置き充電していたところ、明け方、焦げ臭いにおいで目が覚めたら、充電していた携帯電話機周辺が発煙していた。水をかけ消火したが、電池パックは破裂し、携帯電話機周辺のもの（置き時計やカメラ等）が溶けたり焦げたりした。携帯電話機に問題がなかったか調べてほしい。	今回の事故は携帯電話機を充電中に電池パックが膨張し、破裂したと考えられるが、電池パックが破裂した原因の特定までには至らなかった。また、電池パックに外部から大きな力が加えられた形跡がなく、携帯電話機周辺に置かれていたものによって携帯電話機本体や充電器が、熱や衝撃等を受けた損傷もないことから、相談者の使用方法に問題があったとは考えにくい。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
69	エアロバイク	太ももを鍛えるために組み立て式のエアロバイクを購入したが、組み立ては大変で、一番軽い負荷に調整してもペダルが重くてこぐことができなかった。商品に問題がないか調べてほしい。	ペダルをこぐ時の負荷を一番軽く調整して、こぎ出しに必要な力を測定した結果、苦情品は参考品に比べて8倍以上大きかった。またモニターテストでは、「重すぎてこぐことはできなかった」という人がいた。
70	ACアダプター	出力電圧が高い液晶テレビ用のACアダプターを誤ってゲーム用の充電機に使ったところ、充電機が爆発した。当該ACアダプターの出力端子が充電機の充電端子と同サイズだったことが原因と推測される。そこで、このような組み合わせで使ってしまう電気機器での問題を調べてほしい。	苦情内容のような破裂事故は再現できなかったほか、参考品による誤接続テストではトラブルを確認できなかった。しかし、ACアダプターを使った家庭用機器は非常に多く、これらの中には参考品のように誤接続可能なものもあることが分かった。
71	電気ショック玩具	携帯音楽プレーヤーと思って購入した商品が、電気ショックを発生して人をびっくりさせる玩具だった。安全性に問題がないか調べてほしい。	苦情品は乾電池の電圧をコイルを使って高くし、使用者が苦情品の裏側のプレートに触れながら表側の押しボタンを押すことにより電気ショックを受ける仕組みになっていた。両指間に流れる電流は約2~11mAと推定され、一瞬痛みやしびれを感じビックリする程度と考えられた。苦情品は使用対象者の注意書きが英語のため分かりにくいことから、使用部位に傷がある人や心臓疾患などを抱える人、あるいは子どもやお年寄りが間違えて使用しないよう注意が必要であった。また、苦情品は玩具であることが明確に記載されておらず、取扱説明書や日本語の注意喚起がなく、電気ショックを受けることが認識できないものであった。
72	室内用すべり台	2歳の男児が室内用すべり台のスロープ部分中央部を直角に折りたたんだ状態で、その上に乗って遊んでいたところ、はずみでスロープ部分がまっすぐに戻り、左手人差し指の爪先が挟まり指先を切断した。すべり台の構造に問題がないか調べてほしい。	苦情品はすべり台をまっすぐに固定する爪が磨耗し、子どもでも容易に折りたたむ状態となっていた。折りたたみ時に生じるすき間に指を挟むと50kgf以上の力が加わり、危険なことから構造上問題であった。なお、苦情同型品には、苦情品には装着されていない折りたたみを防止する「安全ロック」が追加装着されていた。
73	ドッグフード	ドッグフードを飼い犬3頭に与えていたら、3頭とも非常に体調が悪くなり、低カリウム症を起こした。獣医からドッグフードが原因ではないかといわれたので調べてほしい。	苦情品からは、メラミンとシアヌル酸、グリチルリチン等、腎不全や低カリウム症など犬の体調不良を引き起こすと考えられる成分は検出されなかった。また、使用されている添加物（プロピレングリコールやソルビン酸など）は、食品衛生法または飼料安全法で指定されたものであり、安全性や毒性試験の評価結果と比較しても、犬の体調を崩させるようなものではないと考えられる。
74	ペットフード	今回初めて購入したペットフードを飼い犬に食べさせたところ、激しい下痢と嘔吐で3週間入院した。商品に問題がないか調べてほしい。	犬の体調不良の原因として考えられるペットフードの衛生性（一般細菌数、大腸菌等）、油脂の劣化（過酸化物質等）を中心に調べたが、特に問題となる点はみられなかった。
75	香立て	テーブルに香立てを置いて使っていたら、テーブルが焦げたようになった。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品が焦げたようになったのは、香を焚いたときの熱で底の塗装が剥がれたことによるものと考えられる。なお、苦情品は軟化変形しやすい材質であるほか、使用上の注意書にも不備があり、問題がある。



SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
76	普通自動車	1年半前に購入した普通自動車で、融雪路を走行中に、エンジン室に水が入ったため急にエンストして走行できなくなった。どうして水が入ったのか調べてほしい。	今回の調査では、エアインテークの開口部付近のインナーフェンダ上面に水が伝って乾いた跡があった。雨(水)の場合はエアインテークの開口部の部品を乗り越えて大量に中に入る可能性は少ないと思われたが、仮にシャーベット状の雪などがインナーフェンダの上面まで達することがあれば、エアインテークの開口部の部品を乗り越えて大量に中に入る可能性がある。
77	アルミホイール	日差しが強い日に、車のアルミホイールに日光が当たり、その反射で近くにあった散水ホースが焦げた。アルミホイールの日光の反射による火災の危険性がないか調べてほしい。	苦情同型品のアルミホイールは、ディスク面がクローム加工され、中央がくぼんで凹面鏡と同様の状態であり、太陽の反射光が収れんする場所にあった散水ホースが燃えることが確認できた。このアルミホイールの場合、晴天で日射量が多い状況で太陽高度が28度以下になる時間帯に、太陽の反射光が収れんする場所に可燃物があると、火災になる危険性がある。
78	車内用灰皿	1～2年前にドリンクホルダーに置く車内用灰皿を購入し使用していた。車内でたばこを吸って火を消したつもりで蓋を閉めたが、翌日灰皿の側面が溶けて穴が開いていた。火災となる可能性もあるので商品に問題がないか調べてほしい。	苦情同型品に火の点いたたばこを入れた場合、蓋が完全に閉まっていれば火が消えることが確認された。また、蓋が開いた状態では内部の吸殻に延焼し、本体が変形することが確認された。使用者が消したつもりでも火が残っていることもあり、本体に穴が開くほどになると拡大被害の可能性もある。
79	自転車	ハンドル中央に幼児用座席を装備した自転車を購入し使用していたところ、突然前輪スポークが4本外れた。スポークが外れた原因を調べてほしい。	スポークの外れは車輪内側のリムに取り付けるためのニップル(スポークとリムを接続する部品)が破断したことに起因する。ニップルの破断要因として、ニップルの頭の直径がJISの規定よりも小さいことやリムの穴の端部にばりがあったこと等が考えられる。
80	自転車用補助椅子	自転車の信号待ちの後に発進したところ、荷台がなくても取り付けられる自転車用補助椅子が突然外れ、子どもが椅子ごと転落し頭を打った。危険なので自転車用補助椅子が自転車から外れた原因を調べてほしい。	苦情品が脱落した原因は、自転車に固定する金具が破断したためである。金具の断面積が小さいことによる強度不足や、ワッシャを使用せずにナットのみで固定したことにより徐々に破断に至ったと考えられる。

## 商品テスト分析・評価委員会 委員名簿

## ●委員

(敬称略)

氏名	所属及び役職
石川 正美	神奈川大学 法学部 教授
岩本 孝子	全国地域婦人団体連絡協議会事務局
浦野 紘平	横浜国立大学 環境情報研究院 特任教授
大西 祥平	慶應義塾大学 スポーツ医学研究センター 副所長 教授
小松原 明哲	早稲田大学 理工学術院 教授
小山 晴樹	弁護士
清水 健一	独立行政法人 産業技術総合研究所 エネルギー技術研究部門
谷口 哲夫	独立行政法人 交通安全環境研究所 自動車安全研究領域 研究領域長
出口 恵子	消費生活専門相談員
西島 基弘	実践女子大学 生活科学部 学部長
沼尻 禎二	財団法人 家電製品協会 消費者部 部長
早川 哲夫	麻布大学 生命・環境科学部 教授
平野 裕之	慶應義塾大学 大学院 法務研究科 教授
本城 昇	埼玉大学 経済学部 教授
渡辺 実	弁護士

## ●分科会・専門委員

(敬称略)

氏名	所属及び役職
梅垣 敬三	独立行政法人 国立健康栄養研究所 情報センター 健康食品情報プロジェクトリーダー
鹿庭 正昭	国立医薬品食品衛生研究所 療品部 第二室 研究員
井部 明広	東京都健康安全研究センター 食品化学部 食品成分研究科 科長
岡田 郁男	財団法人 日本ガス機器検査協会 理事・認証技術部長
三枝 繁雄	財団法人 製品安全協会 上席調査役
竹内 英治	独立行政法人 製品評価技術基盤機構 生活・福祉技術センター 製品安全技術課 課長
藤倉 秀美	財団法人 電気安全環境研究所 研究部 信頼性評価業務担当部長
松原 美之	総務省 消防庁 消防大学校消防研究センター 研究統括官
山中 龍宏	緑園こどもクリニック 院長
相川 潔	くるま総合研究会 代表
田久保 宣晃	科学警察研究所 交通科学部 交通科学第三研究室 室長

## 平成20年度 商品テスト分析・評価委員会及び分科会実施状況一覧

SNO	年月日	委員会・分科会	品目等
1	平成20年4月	家電・住生活品関連分科会	消火用布の安全性 ～ごく初期の天ぷら鍋火災を消火できないことも～のテスト結果(案)
2	平成20年5月	家電・住生活品関連分科会	危険! 着衣着火に注意 ～未然防止には防災製品が効果的～(テストデザイン)
3	平成20年5月	車両・乗り物関連分科会	乗用車の視界 ～プライバシーガラスの視認性とAピラーの死角を中心に～のテスト結果(案)
4	平成20年6月	食品・化学品関連分科会	α-リポ酸を含む「健康食品」 ～販売の実態調査も含めて～(テストデザイン)
5	平成20年6月	食品・化学品関連分科会	関節に良いとされる成分を含む「健康食品」のテスト結果(案)
6	平成20年7月	本委員会	平成20年度実施品目及び予定
7	平成20年7月	家電・住生活品関連分科会	電気座布団の安全性(テストデザイン)
8	平成20年7月	食品・化学品関連分科会	「磁気活水器」のトリハロメタン等の除去効果のテスト結果(案)
9	平成20年8月	家電・住生活品関連分科会	いり座卓使用時の一酸化炭素中毒に注意! のテスト結果(案)
10	平成20年8月	食品・化学品関連分科会	α-リポ酸を含む「健康食品」 ～販売の実態調査も含めて～のテスト結果(案)
11	平成20年9月	家電・住生活品関連分科会	木製ベッドから発生する化学物質等 ～ホルムアルデヒドを中心に～のテスト結果(案)
12	平成20年10月	家電・住生活品関連分科会	電気アイロンによる子どものやけど事故を減らすために(テストデザイン)
13	平成20年10月	車両・乗り物関連分科会	アルミホイールによる取れん火災に注意! ～メッキ処理された凹面鏡のようなホイールについて～のテスト結果(案)
14	平成20年10月	車両・乗り物関連分科会	取扱いに注意! 車用として販売されている樹脂製灰皿のテスト結果(案)
15	平成20年11月	家電・住生活品関連分科会	危険! 着衣着火に注意 ～未然防止には防災製品が効果的～のテスト結果(案)
16	平成20年12月	家電・住生活品関連分科会	電気アイロンによる子どものやけど事故を減らすためにのテスト結果(案)
17	平成21年3月	食品・化学品関連分科会	ソフトコンタクトレンズ用消毒剤の安全性(テストデザイン)

## 外部試験機関へ委託したテスト

## ・ 定型的テスト

	テーマ	テスト項目名	規格・基準名
1	IH 対応のフライパンの底部脱落	蛍光 X 線分析	
2		異物の元素分析	
3	加熱で不快なおいを発する調理器具セット	溶出試験(重金属)	食品衛生法
4		溶出試験(過マンガン酸カリウム消費量)	食品衛生法
5	羽毛の混用率が疑わしい掛けふとん	ふとんの詰め物の調査	JIS 羽毛試験方法/日羽協_充填羽毛の試験方法
6	短期間の使用で折れた包丁	炭素定量分析	JIS 鉄及び鋼炭素定量方法 他
7		硬度調査	JIS_マイクロビッカース硬度試験
8	毛玉を吸い込んで具合が悪くなったマスク	繊維の種類	繊維製品の混用率試験方法(JIS L 1030-1, -2)
9		繊維の脱着しやすさ	毛羽付着試験(QTEC 試験方法 QTEC-TM12)
10	関節に良いとされる成分を含む「健康食品」	胃の中での溶けやすさ	第十五改正日本薬局方「崩壊試験法」
11	ドッグフードで体調不良	グリチルリチン酸の定量	食品衛生検査指針
12	「磁気活水器」のトリハロメタン等の除去効果	総トリハロメタン除去性能試験	JIS S 3201 : 2004 「家庭用浄水器試験方法」
13		遊離残留塩素除去性能試験	JIS S 3201 : 2004 「家庭用浄水器試験方法」
14		トリハロメタン生成能測定	上水試験方法(日本水道協会編)
15	異臭がしたという両手鍋	溶出試験(過マンガン酸カリウム消費量)	合成樹脂製の器具又は容器包装の材質別規格(食品衛生法)
16		溶出試験(重金属)	合成樹脂製の器具又は容器包装の材質別規格(食品衛生法)
17	α-リポ酸を含む「健康食品」 -販売の実態調査も含めて-	胃の中での溶けやすさ	第十五改正日本薬局方「崩壊試験法」
18	自転車の前輪スポークの外れ	ニップルの材質調査	
19	取扱いに注意！車用として販売されている樹脂製灰皿	材質	ポリマー定性分析
20		耐熱温度	融点測定
21	危険！着衣着火に注意 -未然防止には防災製品が効果的-	防災性能試験	財団法人 日本防災協会「防災製品性能試験基準(衣服類：完成品)」
22	異臭のする精製水	純度試験(硝酸性窒素等)	日本薬局方 精製水 純度試験

	テーマ	テスト項目名	規格・基準名
23	ペットフードで猫が体調不良	一般細菌数・大腸菌群	食品衛生検査指針
24		黄色ブドウ球菌	食品衛生検査指針
25		サルモネラ	食品衛生検査指針
26		ブドウ球菌エンテロトキシン	食品衛生検査指針
27		酸化・過酸化物質	飼料分析基準
28	かみそりのカートリッジ（プラスチック部分）が破損	材質鑑定	破損した替刃カートリッジのプラスチック部分の材質鑑定
29	ガソリンの品質	品質検査	揮発油等の品質の確保等に関する法律
30	ヒアルロン酸量に疑いのあった健康食品	ビタミン B1, B6, B12 の定量	食品衛生検査指針
31	片手鍋の内側の白い斑点	素材の微量元素分析	

### ・専門的テスト

	テーマ	項目名	規格・基準名
1	二段ベッドのはしごの固定金具が折れ、子供が落下	破断部の調査	
2	IH 対応のフライパンの底部脱落	外観調査	
3		走査顕微鏡による観察	
4	加熱で不快なおいを発する調理器具セット	臭気成分の分析及び臭気強度の確認	
5	効果が強い化粧品クリーム	ステロイドの分析	
6	短期間の使用で折れた包丁	破断面観察	
7	関節に良いとされる成分を含む「健康食品」	コンドロイチン硫酸量	(財)日本健康・栄養食品協会規格基準
8		グルコサミン量	
9	ドッグフードで体調不良	メラミン・シアヌル酸の定量	FDA による GC-MS スクリーニング法 (Ver. 2)
10	はしご（脚立兼用）の折損で骨折	破断面観察	
11	$\alpha$ -リポ酸を含む「健康食品」 一販売の実態調査も含めて一	$\alpha$ -リポ酸量	

	テーマ	項目名	規格・基準名
12	自転車の前輪スポークの外れ	ニップルの破断面観察	
13		ニップルのクラック調査	
14	薬品臭がする傘	VOC等の測定(チャンバー法)	
15	木製ベッドから発生する化学物質等 ーホルムアルデヒドを中心にー	室内のVOC濃度	
16		においのモニターテスト	
17	異臭がするフライパン	フライパン表面フッ素樹脂からの加熱発生ガスの分析	
18	エストロゲンの含有が疑われた健康食品	エストロゲンの分析	高速液体クロマトグラフ法
19	漆塗りのはしでかぶれ	漆分析	
20	個人輸入の健康食品に注意!! ー未承認の医薬品成分(シブトラミン等)を検出ー	シブトラミン類の定性分析	
21	自転車用補助椅子が外れて子供が転落し頭部に怪我	破断面観察	
22	ステロイドの含有が疑われたスキンローション	ステロイドの分析(7成分)	
23	ペットフードで猫が体調不良	メラミン	FDAによるGC-MSスクリーニング法(Ver. 2)
24	かみそりのカートリッジ(プラスチック部分)が破損	外観観察	破損した替刃カートリッジのプラスチック部分の観察
25		再現テスト	乾燥-湿潤の繰り返しによる劣化テスト
26		再現テスト	耐薬剤性テスト
27	ヒアルロン酸量に疑いのあった健康食品	ヒアルロン酸の定量	高速液体クロマトグラフ法
28	片手鍋の内側の白い斑点	断面観察及び元素分析	
29		表面観察及び元素分析	

## 商品テスト実施機関

## 国や都道府県等の公的試験研究機関（91機関）

SNO	名称
1	地方独立行政法人 岩手県工業技術センター
2	独立行政法人 家畜改良センター
3	独立行政法人酒類総合研究所 東京事務所
4	独立行政法人 情報通信研究機構 電磁波計測研究センター EMC グループ
5	生物系特定産業技術研究支援センター さいたま本部
6	地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター
7	地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター駒沢支所
8	地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター城東支所
9	地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター墨田支所
10	地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター八王子支所
11	独立行政法人 農林水産消費安全技術センター
12	独立行政法人 物質・材料研究機構
13	宮崎県衛生環境研究所
14	愛知県産業技術研究所本部
15	愛知県産業技術研究所 三河繊維技術センター
16	青森県環境保健センター
17	旭川市工芸センター
18	石川県工業試験場
19	石川県林業試験場
20	岩手県環境保健研究センター
21	愛媛県産業技術研究所
22	愛媛県産業技術研究所 紙産業技術センター
23	愛媛県産業技術研究所 繊維産業技術センター
24	愛媛県産業技術研究所 窯業技術センター
25	愛媛県農林水産研究所林業研究センター
26	大阪市立環境科学研究所
27	大阪府立産業技術総合研究所
28	岡崎市総合検査センター

SNO	名称
29	岡山県工業技術センター
30	沖縄県観光商工部商工振興課工芸技術支援センター
31	沖縄県工業技術センター
32	香川県産業技術センター
33	鹿児島県大島紬技術指導センター
34	鹿児島県工業技術センター
35	神奈川県産業技術センター
36	神奈川県農業技術センター
37	岐阜県機械材料研究所
38	岐阜県生活技術研究所
39	岐阜県セラミックス研究所
40	京都市産業技術研究所工業技術センター
41	京都市産業技術研究所繊維技術センター
42	熊本県林業研究指導所
43	熊本市環境総合研究所
44	群馬県繊維工業試験場
45	群馬県林業試験場
46	高知県衛生研究所
47	高知県工業技術センター
48	高知県立紙産業技術センター
49	高知県立森林技術センター
50	埼玉県産業技術総合センター
51	佐賀県工業技術センター
52	佐賀県窯業技術センター
53	滋賀県東北部工業技術センター
54	静岡県工業技術研究所
55	島根県産業技術センター
56	島根県中山間地域研究センター
57	多治見市陶磁器意匠研究所
58	千葉県産業支援技術研究所
59	東京都立食品技術センター
60	東京都立皮革技術センター

SNO	名称
61	徳島県立工業技術センター
62	徳島県立農林水産総合技術支援センター 森林 林業研究所
63	栃木県産業技術センター
64	栃木県産業技術センター窯業技術支援センター
65	富山県農林水産総合技術センター食品研究所
66	富山県農林水産総合技術センター木材研究所
67	富山県薬事研究所
68	長崎県工業技術センター
69	長野県林業総合センター
70	名古屋市工業研究所
71	奈良県工業技術センター
72	奈良県森林技術センター
73	新潟県工業技術総合研究所
74	兵庫県立農林水産技術総合センター 森林林業 技術センター
75	広島県立総合技術研究所 林業技術センター
76	広島県立総合技術研究所食品工業技術センター

SNO	名称
77	広島県立総合技術研究所西部工業技術センター
78	広島県立総合技術研究所東部工業技術センター
79	福井県工業技術センター
80	福島県水産試験場
81	福島県林業研究センター
82	北海道立林産試験場
83	三重県工業研究所
84	宮崎県工業技術センター
85	宮崎県食品開発センター
86	山形県工業技術センター
87	山口県産業技術センター
88	山梨県工業技術センター
89	山梨県富士工業技術センター
90	横浜市工業技術支援センター
91	和歌山県農林水産総合技術センター 果樹試験 場

### 公益法人（財団法人、社団法人等 109機関）

SNO	名称
1	(財) バターリビング つくば建築試験研究セン ター
2	(財) 全国タイル検査・技術協会 岐阜試験所
3	(財) 日本分析センター
4	(財) 秋田県総合保健事業団 児桜検査センター
5	(財) 秋田県木材加工推進機構
6	(財) 石川県予防医学協会
7	(財) 茨城県薬剤師会公衆衛生検査センター
8	(財) 岡山県健康づくり財団
9	(財) 沖縄県環境科学センター
10	(財) 化学技術戦略推進機構 高分子試験・評価 センター
11	(財) 化学物質評価研究機構 大阪事業所
12	(財) 化学物質評価研究機構 東京事業所
13	(財) 神奈川科学技術アカデミー 高度計測セン ター

SNO	名称
14	(財) 機械振興協会 技術研究所 技術協力セン ター
15	(財) 北九州生活科学センター
16	(財) 北里環境科学センター
17	(財) 岐阜県公衆衛生検査センター
18	(財) 九州環境管理協会
19	(財) 毛製品検査協会
20	(財) 建材試験センター 中央試験所
21	(財) 佐賀県環境科学検査協会
22	(財) 残留農薬研究所
23	(財) 静岡県生活科学検査センター
24	(財) 自転車産業振興協会 技術研究所
25	(財) 上越環境科学センター
26	(財) 食品環境検査協会
27	(財) 新日本検定協会 SK横浜分析センター
28	(財) 畜産生物学安全研究所



SNO	名称
29	(財) 千葉県薬剤師会検査センター
30	(財) 電気安全環境研究所
31	(財) 東海技術センター
32	(財) 東京都予防医学協会
33	(財) 栃木県保健衛生事業団
34	(財) 新潟県環境衛生研究所
35	(財) 日用金属製品検査センター
36	(財) 日本ウエザリングテストセンター
37	(財) 日本エルピーガス機器検査協会
38	(財) 日本化学繊維検査協会
39	(財) 日本ガス機器検査協会
40	(財) 日本建築センター
41	(財) 日本建築総合試験所
42	(財) 日本穀物検定協会
43	(財) 日本色彩研究所
44	(財) 日本自動車研究所
45	(財) 日本車両検査協会
46	(財) 日本住宅・木材技術センター試験研究所
47	(財) 日本醸造協会
48	(財) 日本醤油技術センター
49	(財) 日本食品分析センター
50	(財) 日本食品油脂検査協会
51	(財) 日本清涼飲料検査協会
52	(財) 日本繊維製品卸検査協会
53	(財) 日本繊維製品品質技術センター
54	(財) 日本染色検査協会
55	(財) 日本タオル検査協会
56	(財) 日本電子部品信頼性センター 環境試験所
57	(財) 日本塗料検査協会
58	(財) 日本乳業技術協会
59	(財) 日本燃焼機器検査協会
60	(財) 日本皮革研究所
61	(財) 日本品質保証機構
62	(財) 日本文化用品安全試験所
63	(財) 日本防災協会
64	(財) 日本紡績検査協会
65	(財) 日本溶接技術センター

SNO	名称
66	(財) ひょうご環境創造協会
67	(財) 兵庫県予防医学協会
68	(財) 広島県環境保健協会
69	(財) ファインセラミックスセンター
70	(財) 福島県保健衛生協会
71	(財) 北陸公衆衛生研究所
72	(財) マイコトキシン検査協会
73	(財) 宮城県公衆衛生協会
74	(財) 綿スフ織物検査協会
75	(財) 山形県理化学分析センター
76	(財) 労働科学研究所
77	(社) 愛知県薬剤師会 生活科学センター
78	(社) 青森県薬剤師会衛生検査センター
79	(社) 秋田県薬剤師会 試験検査センター
80	(社) 岩手県薬剤師会 岩手県医薬品衛生検査センター
81	(社) 沖縄県薬剤師会試験検査センター
82	(社) 香川県薬剤師会検査センター
83	(社) 菓子・食品新素材技術センター
84	(社) 北九州市薬剤師会 試験センター
85	(社) 京都微生物研究所 総合科学分析センター
86	(社) 熊本県薬剤師会 医薬品検査センター
87	(社) 群馬県薬剤師会 環境衛生試験センター/ 医薬品検査センター
88	(社) 県央研究所
89	(社) 高知県食品衛生協会 食品検査センター
90	(社) 埼玉県食品衛生協会 検査センター
91	(社) 産業安全技術協会
92	(社) 滋賀県薬剤師会 試験センター
93	(社) 潤滑油協会
94	(社) 東京都食品衛生協会 東京食品技術研究所
95	(社) 徳島県薬剤師会検査センター
96	(社) 富山県薬剤師会 富山県医薬品総合研究センター
97	(社) 長崎県薬剤師会 検査センター
98	(社) 長野県食品衛生協会 食品衛生試験研究所 /松本食品衛生検査所

SNO	名称
99	(社) 長野県薬剤師会 検査センター
100	(社) 長野市薬剤師会
101	(社) 新潟県環境衛生中央研究所
102	(社) 日本海事検定協会 理化学分析センター
103	(社) 日本エアゾール協会
104	(社) 日本食品衛生協会 食品衛生研究所

SNO	名称
105	(社) 日本船舶品質管理協会 製品安全評価センター (船舶艙装品研究所)
106	(社) 日本油料検定協会総合分析センター
107	(社) 浜松市薬剤師会 浜松環境衛生研究所
108	(社) 広島県薬剤師会 検査センター
109	(社) 福島県薬剤師会 医薬品試験検査センター

### 民間の試験研究機関 (53機関)

SNO	名称
1	(株) アグネ技術センター
2	衛生微生物研究センター
3	(株) エスアールエル
4	エスペックテストセンター (株)
5	(株) エフシージー総合研究所(フジテレビ商品研究所)
6	(株) オオスミ
7	(株) カネカテクノロジーサーチ
8	(株) 環境管理センター
9	(株) 環境技術センター
10	(株) 九州テクノロジーサーチ
11	暮らしの科学研究所(株)
12	(株) クレハ分析センター
13	(株) ケイエヌラボアナリシス
14	(株) コスモス・コーポレイション 大野木本社
15	(株) 三造試験センター
16	J F Eテクノロジーサーチ(株)
17	ジェネティック ID (株)
18	(株) 四国中検 食品解析センター
19	(株) 信濃公害研究所
20	住ベリサーチ (株)
21	(株) 静環検査センター
22	(株) 生体分子計測研究所
23	(株) 大検
24	(株) 大同分析リサーチ(DBR)
25	(株) 中部衛生検査センター
26	(株) 超高温材料研究所 岐阜事業所
27	テュフラインランドジャパン (株)

SNO	名称
28	(株) 東海分析化学研究所
29	東邦化研 (株)
30	(株) 東邦微生物病研究所
31	(株) 東洋環境分析センター
32	内藤環境管理(株)
33	(株) 日産アーク
34	日生研 (株)
35	(株) 日曹分析センター 本社・小田原事業所
36	(株) ニッテクリサーチ
37	(株) 日東分析センター
38	日本環境 (株)
39	(株) 日本工業試験所
40	(株) 日本総合科学
41	(株) 日本同位体分析研究所 都筑研究所
42	(株) ビアブル
43	(株) BMLフード・サイエンス
44	ビジョンバイオ (株)
45	日立化成テクノサービス (株)
46	(株) ファルコライフサイエンス
47	(株) ブルーム
48	(株) 分析センター
49	(株) 北陸環境科学研究所
50	(株) マシス 食品安全評価分析センター
51	(株) 町田予防衛生研究所
52	(株) UBE 科学分析センター
53	(株) ユニチカ環境技術センター

**大学、大学附置研究所、大学利用機関法人（4 機関）・その他（2 機関）**

SNO	名称
1	金沢工業大学感動デザイン工学研究所
2	群馬大学機器分析センター
3	湘南工科大学 材料分析・物性評価センター
4	山口大学総合科学実験センター機器分析実験施設
1	高圧ガス保安協会
2	日本電気計器検定所

## 消費生活センターの商品テスト事例

件数	件名	内容・テスト項目等	実施センター
1	炊飯用雑穀類	ミネラル（カルシウム、マグネシウム、カリウム、鉄）、食物繊維、ビタミンB2、表示など	北海道立消費生活センター
2	レバー及びレバー加工品	重金属(鉄、亜鉛、銅、カドミウム、鉛、スズ)、価格、表示	北海道立消費生活センター
3	梅干し	食塩量、着色料、遊離アミノ酸量(調味料)、保存料、内容量、価格、表示	北海道立消費生活センター
4	野菜・果物ジュースの糖組成・残留農薬	糖組成(果糖、ブドウ糖、ショ糖、麦芽糖)残留農薬(鱗茎有機リン系農薬、有機塩素系農薬など93種類)	北海道立消費生活センター
5	省エネ型電気ジャーポット	保温性能、安全性(各部の温度、絶縁抵抗・絶縁耐圧試験など)、経済性比較、まほうびん特性、表示	北海道立消費生活センター
6	デジタル式温湿度計	温度精度試験、湿度精度試験、表示、価格	北海道立消費生活センター
7	吸湿発熱をうたった肌着	吸湿発熱性能、保温性能、吸水性、耐洗濯性、表示	北海道立消費生活センター
8	梅干し・梅漬け(産直品)	健康志向から食料品の塩分濃度への関心は高いが、産直品の梅干し・梅漬けは市販品に比べ塩分濃度表示があまりなされていないことから、塩分濃度の情報提供を主目的に調査を行った。また、表示、価格、内容量、包装形状、販売時の保存状況調査及びモニターによる食味テストも実施した。塩分濃度は、産直品も市販品同様低いものから高いものまであり、両者に大きな違いはなかった。	岩手県立県民生活センター
9	梅干し・梅漬け(産直品)	健康志向から食料品の塩分濃度への関心は高いが、産直品の梅干し・梅漬けは市販品に比べ塩分濃度表示があまりなされていないことから、塩分濃度の情報提供を主目的に調査を行った。また、表示、価格、内容量、包装形状、販売時の保存状況調査及びモニターによる食味テストも実施した。塩分濃度は、産直品も市販品同様低いものから高いものまであり、両者に大きな違いはなかった。	岩手県立県民生活センター
10	大人用紙おむつ	社会全体の高齢化が進む中で介護製品である大人用紙おむつの需要が高まっていること、及び大人用紙おむつには多種多様な製品が販売され消費者ニーズにあった製品を選ぶことが難しいことから、適切な製品を選ぶための情報提供を目的にテストを実施した。テスト項目は、1パックの数量と大きさと重量、購入価格、表示、尿の吸収量、ギャザー高さ及び紙おむつの市町村のゴミ分別状況である。尿の吸収量は、今回のテスト方法では表示回数によらずほとんどの製品が4~6回であった。	岩手県立県民生活センター
11	「米の保存方法による劣化の違い」について	同一銘柄の米について保存方法の違いによる劣化の度合を調べた。	埼玉県消費生活支援センター
12	「手洗い可能な麻製品」について	手洗いと洗濯機の手洗いコースで洗濯を繰り返し、外観、寸法、表面の変化等を調べた。	埼玉県消費生活支援センター
13	住宅用火災警報器	煙感知性能、熱感知性能等について検証した。	埼玉県消費生活支援センター
14	家具の臭い調査	臭い物質の検出状況は厚生労働省の示す指針値(健康に及ぼす濃度)よりも低い濃度であった。しかし、室温が高くなる夏季及び暖房時には、より高い濃度になることが考えられる。いずれの家具からも、接着剤や塗料のうすめ液として使用されるトルエンが、ホルムアルデヒド、キシレンよりも多く検出されている。トルエンは多量に摂取すると中枢神経へ影響するため、吸わないように注意することが必要である。ホルムアルデヒド、キシレンについても健康への影響が懸念されていることから、吸わないように注意することが必要である。	かながわ中央消費生活センター
15 16 17	家庭における防災対策についてのアンケート調査	最近、能登半島地震や新潟県中越沖地震などの大規模な災害が頻発しており、家庭や地域での防災対策が一層重要になってきている。このため、北陸三県の消費生活センター共同で、家庭における防災対策や防災知識、地域活動などについてアンケート調査を行った。(北陸三県の県民対象に実施)	※富山県消費生活センター ※石川県消費生活支援センター ※福井県消費生活センター

件数	件名	内容・テスト項目等	実施センター
18 19 20	非常持ち出し袋	能登半島地震や新潟県中越沖地震をはじめ、各種災害が頻発してきており、家庭や地域での防災対策が一層重要になっている。北陸三県共同テストとして、非常持ち出し袋のテストを行うとともに家庭における防災対策のアンケート調査を実施した。 テスト：構成品の表示、持ち出し袋の使用性、シート類の強度・撥水性、ラジオ・懐中電灯・ろうそく等の性能、簡易トイレ・簡易コンロ・発熱剤の使用性等	※富山県消費生活センター ※石川県消費生活支援センター ※福井県消費生活センター
21	魚介類の冷凍品	冷凍の魚介類(いわゆる「シーフードミックス」)を購入したが、解凍すると身が表示重量の半分しかなかったという苦情が当センターに寄せられた。冷凍されたえび、いかなどの魚介類は、冷凍中の乾燥や変質を防ぐ目的で、「氷衣」(「グレーズ」ともいう。)と呼ばれる氷の層で包まれていることが多い。冷凍品の表示と内容量の現状について調査、テストした。	石川県消費生活支援センター
22	しょうゆ類	しょうゆは日常の食卓に欠かせない調味料であり、最近ではいろいろな商品が店頭には並べられている。これらについてテストおよびアンケート調査を実施した。 テスト：表示、塩分	福井県消費生活センター
23	食酢	狙い：食酢の種類によって、内容成分等にどのような違いがあるかを明らかにする。 項目：表示、酸度、アミノ酸・有機酸・糖の含有量等 結果：酢は、種類や銘柄によって味も風味も違う。	静岡県環境衛生科学研究所
24	マーガリンとファットスプレッド	狙い：マーガリン類のトランス脂肪酸等について調べる。 項目：表示、油脂含有率、トランス脂肪酸・必須脂肪酸含有量等 結果：ファットスプレッドの油脂含有率はマーガリンよりやや低めでした。	静岡県環境衛生科学研究所
25	乳幼児用のおもちゃ	狙い：乳幼児の目を引きそうなものを選び、表示と溶出物を調べる。 項目：表示、溶出試験等 結果：食品衛生法で基準が決められたおもちゃは、すべて規格に適合していた。	静岡県環境衛生科学研究所
26	クールビズに対応した繊維製品	クールビズに対応した繊維製品について、機能性の効果や消費性能などの商品テストを行った。吸汗・速乾や接触冷感などの機能性を表示したクールビズに対応した繊維製品は、ポリエステルと吸水性の高い綿やキュプラ、レーヨンなどを組み合わせた製品が多く、特に汗などの少量の水が付いたときの速乾性に優れていた。今回の測定では、接触冷感の表示がある製品が表示のない製品と比べ特に接触冷感が大きいことはなかった。	愛知県中央県民生活プラザ
27	住宅用火災警報器	市販されている住宅用火災警報器を対象に機能、性能面での商品テストを行った。煙感知式の感知性能は、国内基準適合の銘柄と非適合の銘柄では警報音レベルや感知時間が大きく異なった。設置位置は、壁より天井設置の方が煙の感知時間が短い傾向にあるので、天井と壁兼用タイプの場合は、天井に設置した方が良い。	愛知県中央県民生活プラザ
28	牛挽肉及び豚肉加工品中の他肉種混入に関する試験研究	10商品で陽性反応がでたが、いずれも挽肉製造機の洗浄不足、複数の食肉を連続加工する操作手順等による混入であり意図した混入の商品はなかった。	兵庫県立生活科学総合センター
29	家庭用電気冷凍冷蔵庫の細菌汚染状況に関する試験研究	野菜室やドアポケットなどが汚れやすくフキンで水拭きするよりも、消毒用エタノールで除菌する方が効果的であった。また、汚れを持ち込まないのが肝心である。	兵庫県立生活科学総合センター
30	低価格の電磁調理器対応鍋の加熱適性に関する試験研究	IH対応鍋でも種類により火力に大きな差があった。底面(接地面)直径の大きいものは火力が大きかった。	兵庫県立生活科学総合センター
31	保温鍋の省エネ性と実用性に関する試験研究	保温鍋は、内鍋を完全に覆う構造のほうが、側面を覆う構造よりも高い保温性を示した。また、長時間の煮込み料理や冬季での活用で省エネ性が高くなることがわかった。	兵庫県立生活科学総合センター
32	家庭用空調機器による室内空気質の改善効果に関する試験研究	エコプラントや人口植物では、NOx、ホルムアルデヒド、トルエンといった化学物質を除去する性能はほとんど確認できなかった。また、空気清浄機から空気に放出されるイオンによる大腸菌の除菌効果は確認されなかった。	兵庫県立生活科学総合センター

件数	件名	内容・テスト項目等	実施センター
33	逆装填されやすい懐中電灯の電池ケースに関する試験研究	11種類の懐中電灯でモニターテストを行った結果、逆装填を防ぐためには、電池ケースや電池ケース周辺に正しい装填方法を理解しやすく表示する必要性が認められた。	兵庫県立生活科学総合センター
34	マグカップ	安全性のテスト	兵庫県立但馬生活科学センター
35	婦人用コート	クリーニングの後のコートが変色したため、その原因を明らかにする目的でテストしたが、原因は断定できなかった。	鹿児島県消費生活センター
36	「携帯用マイバッグ」使用テスト	環境への負荷を軽減するノー・レジ袋を進めるため、繰り返し使える買物袋や風呂敷などの使い勝手や収納しやすさ、価格等をテストし、購入時の参考としてもらう。	新潟市消費生活センター
37	紳士スーツ	焦げ、穴あき	千葉市消費生活センター
38	飲料の糖分と表示	糖度計で230検体測定	横浜市消費生活総合センター
39	家庭用血圧計	メタボリックシンドロームが話題になり、指標の一つに血圧が挙げられる。また、家庭での起床時血圧が問題視され、家庭用血圧計の必要性が高まるとともに、様々な血圧計が、以前より安価に市販されるようになった。このため、使い勝手や測定値のバラツキなどテストして情報提供する。6銘柄、48検体、3072項目。	名古屋市消費生活センター
40	レトルトパウチ食品「おかゆ」	レトルトパウチ食品の「おかゆ」について、原材料・栄養成分・堅さなどについて表示を確認・比較し、食味テストを実施した。	福岡市消費生活センター
41	歳末商品テスト	計量検査所が実施する計量審査会により試買した、歳末期における正月用品の表示内容や品質についてテストを実施した。	福岡市消費生活センター
42	電気ケトル	電気ジャーポットに比べてまだなじみが薄い電気ケトルについて、性能、安全性、使用性などについて比較テストを実施した。	福岡市消費生活センター
43	電子レンジ用炊飯器	電子レンジ用炊飯器について、本体の材質によって使いやすさに違いがあるのか、炊飯後のご飯の味に差はあるのかなどについて、比較テストを実施した。	福岡市消費生活センター
44	市販食肉、卵、魚における残留抗菌物質の実態について	飼料及び疾病予防のために使用された抗菌剤の残留抗菌物質を2種類のキットを使用して調べた。32検体中3検体が陽性と判定された。	豊島区消費生活センター
45	野菜の残留硝酸塩	地場産野菜の残留硝酸塩	帯広市消費生活アドバイザーセンター
46	めん類13品目	プロピレングリコールテスト	深川市消費者センター
47	個人輸入ダイエット品	個人輸入ダイエット品を服用したら、ほてり・動悸・手の震え等の症状が表れた。健康食品の成分が英語で書かれていたため、国民生活センターで読んでもらい、それを静岡県健康福祉センター(保健所)で薬事法に反していないか見てもらった。国内法に反していたら、成分を分析することだったが、反していなかったため、成分分析には至らなかった。	島田市消費生活センター

※：共同比較テスト

## ○業務別決算額（決算報告書）

（単位：円）

区 分	平成19年度					平成20年度					対前年度増△減額	
	支出決算額	収入決算額	図書雑誌出版 収入	研修宿泊 収入	事業外 収入	支出決算額	収入決算額	図書雑誌出版 収入	研修宿泊 収入	事業外 収入	支出決算額	収入決算額
業務	1,440,784,404	143,295,549	106,045,919	37,249,630	0	1,506,678,897	114,976,775	80,737,315	34,239,460	0	65,894,493	△ 28,318,774
広報業務	259,761,805	101,544,522	101,544,522	0	0	247,889,455	77,379,882	77,379,882	0	0	△ 11,872,350	△ 24,164,640
情報・分析業務	939,585,252	2,673,620	2,673,620	0	0	974,661,391	1,661,540	1,661,540	0	0	35,076,139	△ 1,012,080
相談業務	69,319,165	0	0	0	0	70,365,145	0	0	0	0	1,045,980	0
商品テスト業務	96,279,854	55,550	55,550	0	0	125,442,309	45,450	45,450	0	0	29,162,455	△ 10,100
研修業務	62,020,543	37,249,630	0	37,249,630	0	60,251,251	34,239,460	0	34,239,460	0	△ 1,769,292	△ 3,010,170
企画調整業務	13,817,785	1,772,227	1,772,227	0	0	17,998,986	1,650,443	1,650,443	0	0	4,181,201	△ 121,784
ADR経費	—	—	—	—	—	10,070,360	0	0	0	0	10,070,360	0
一般管理費	343,082,976	14,251,380	0	0	14,251,380	226,841,072	12,596,928	0	0	12,596,928	△ 116,241,904	△ 1,654,452
人件費	1,299,614,999	0	0	0	0	1,317,977,657	0	0	0	0	18,362,658	0
役員給与	1,011,870,627	—	—	—	—	1,014,495,095	—	—	—	—	2,624,468	0
法定福利費	119,537,472	—	—	—	—	122,254,962	—	—	—	—	2,717,490	0
退職手当	168,206,900	—	—	—	—	181,227,600	—	—	—	—	13,020,700	0
	3,083,482,379	157,546,929	106,045,919	37,249,630	14,251,380	3,051,497,626	127,573,703	80,737,315	34,239,460	12,596,928	△ 31,984,753	△ 29,973,226

- （注） 1. 決算額には前年度契約済繰越額を含み、翌年度契約済繰越を含んでいない。  
 2. 平成19年度決算額は、平成20年度決算額との比較対照のため組替え掲記している。

○対前年度決算額に対する主な増減内訳

区分	増減額 (単位：円)	主な増減内訳
業務経費	65,894,493	
広報業務	△ 11,872,350	既存月刊誌「たしかな目」及び「国民生活」の廃刊減（△93,328千円）、テレビ番組放送・制作料（△3,178千円）、「月刊国民生活」発行経費（34,300千円）、内閣府移管事業経費（50,903千円）
情報・分析業務	35,076,139	PI0-NET端末機更新経費（△70,813千円）、PI0-NET追加配備PI0-NET端末機賃借料増（50,327千円）、PI0-NET最適化支援業務（40,000千円）、PI0-NET回線経費増（10,746）
相談業務	1,045,980	経由相談担当相談員増（3,925千円）、相談マニュアル（金融商品・個人情報保護法関係）作成経費（△1,214千円）、相談業務アンケート入力経費減（△892千円）、個人情報保護法説明会旅費減（△610千円）
商品テスト業務	29,162,455	商品テスト機器購入費（20補正1号）（29,937千円）
研修業務	△ 1,769,292	企業職員研修経費（20補正1号）（2,227千円）、企業トップセミナー等会議費（△672千円）、デジタル印刷機等固定資産取得（△1,255）、研修旅費・通信運搬費減（△2,593千円）
企画調整業務	4,181,201	消費生活相談専門家の巡回事業（20補正1号）（5,968千円）
A D R準備経費	10,070,360	皆増（平成21年度からの重要消費者紛争解決体制整備のため）
一般管理費	△ 116,241,904	前年度繰越分（空調設備更新等（△108,619千円））、総合管理業務（△2,096千円）、保守・修繕費（△4,861千円）



対前年度比較分析表

(単位:円)

【貸借対照表】	平成19年度①	平成20年度②	増減額 (②-①)	備考 (単位:千円)
資産の部				
I 流動資産	899,991,692	11,174,446,303	10,274,454,611	
現金及び預金	802,895,804	11,108,568,392	10,305,672,588	補正1号分(887,038千円)、補正2号分(8,965,341千円)
有価証券	55,028,782	10,000,000	△ 45,028,782	1年以内に満期となる有価証券が2口(国債)から1口(商工債)あるため
売掛金	31,131,012	41,086,992	9,955,980	たしかな目(△3,506千円)、くらしの豆知識(11,884千円)、国民生活(1,011千円)、リ-フレット著作権(△588千円)、宿泊室使用料(722千円)
貸倒引当金	17,855	2,835	△ 15,020	
たな卸資産	8,689,101	12,883,189	4,194,088	たしかな目(△1,688千円)、くらしの豆知識(5,069千円)
前払費用	1,047,600	1,093,280	45,680	借上宿舍料(△157千円)、火災保険料(203千円)
未収収益	633,502	502,098	△ 131,404	
その他の未収入金	583,746	315,187	△ 268,559	労働保険料還付(△191千円)
II 固定資産				
1 有形固定資産	8,634,512,787	9,092,903,359	458,390,572	
建物	1,400,669,500	2,170,488,341	769,818,841	耐震工事分(776,947千円)
減価償却累計額	233,765,385	286,485,662	52,720,277	
構築物	723,232,761	868,535,247	145,302,486	電気工事分(155,747千円)
減価償却累計額	391,800,283	442,537,368	50,737,085	
機械装置	122,972,296	117,297,909	△ 5,674,387	
減価償却累計額	106,459,798	108,159,167	1,699,369	
車両運搬具	2,162,755	2,162,755	0	
減価償却累計額	969,345	1,292,460	323,115	
工具器具備品	607,145,024	646,380,159	39,235,135	ファスト機器(42,131千円(うち20補正1号分(29,937千円))
減価償却累計額	357,396,763	414,551,080	57,154,317	
リース資産(工具器具備品)	663,840,804	721,928,672	58,087,868	新規取得分(81,173千円(うちPI0関係(71,693千円)、電話交換機(9,480千円))、リース期間満了による除却(△23,085千円)
減価償却累計額	364,188,417	525,187,987	160,999,570	
立木竹	4,324,000	4,324,000	0	
土地	6,340,000,000	6,340,000,000	0	
建設仮勘定	224,745,638	0	△ 224,745,638	東京事務所耐震工事分(207,083千円)建物への振替、電気設備改修工事分(17,662千円)構築物への振替
2 無形固定資産	504,000	252,000	△ 252,000	
電話加入権	504,000	252,000	△ 252,000	減損(評価額4千円→2千円)
3 投資その他の資産	198,032,589	243,795,560	45,762,971	
投資有価証券	198,032,589	243,185,840	45,153,251	国債2口取得による計上(55,311千円)、1年以内に満期となる有価証券(商工債)が1口(10,000千円)あるため、流動資産に計上
長期前払費用	0	609,720	609,720	火災保険料
固定資産合計	8,833,049,376	9,336,950,919	503,901,543	
資産合計	9,733,041,068	20,511,397,222	10,778,356,154	

対前年度比較分析表

【貸借対照表】	平成19年度①	平成20年度②	増減額 (②-①)	備 考 (単位：千円)
負債の部				
I 流動負債	550,221,254	11,249,596,743	10,699,375,489	
運営費交付金債務	0	9,922,454,334	9,922,454,334	20年度当初分(70,075千円)、(20年度補正1号分(887,038千円)、20年度補正2号分(8,965,341千円)
預り施設費	5,752,928	21,490,673	15,737,745	20年度分は国庫納付
未払金	342,924,146	1,154,171,360	811,247,214	業務経費関係(49,775千円)、一般管理費関係(△16,531千円)、施設整備費関係(679,560千円)、固定資産関係(11,521千円)、退職金(86,922千円)
未払費用	15,092,475	17,296,675	2,204,200	電気料金(1,352千円)、人件費関係(超勤、社会保険料事業主負担分)(832千円)
未払消費税等	1,429,900	1,110,800	△ 319,100	
前受金	614,280	583,400	△ 30,880	
預り金	13,113,077	19,170,480	6,057,403	源泉所得税(3,289千円)、地方税(2,484千円)、社会保険料(204)
短期リース債務	171,294,448	113,319,021	△ 57,975,427	20新規リース資産(P10-NET端末追加配備、電話交換機)増加による増(19,115千円)、既存リース資産分(△77,090千円)
II 固定負債	705,440,237	426,783,423	△ 278,656,814	
資産見返負債	562,529,631	332,956,763	△ 229,572,868	
資産見返運営費交付金	337,783,993	332,956,763	△ 4,827,230	
建設仮勘定見返施設費	224,745,638	0	△ 224,745,638	東京事務所耐震改修工事及び同電気設備更新工事
長期リース債務	142,910,606	93,826,660	△ 49,083,946	既存リース資産短期振替(△167,600千円)、新規リース資産計上(11,452千円)
負債合計	1,255,661,491	11,676,380,166	10,420,718,675	
純資産の部				
I 資本金	9,166,546,650	9,166,546,650	0	
政府出資金	9,166,546,650	9,166,546,650	0	
II 資本剰余金	△ 1,126,303,277	△ 335,680,135	790,623,142	
資本剰余金	△ 152,057,915	736,133,533	888,191,448	耐震工事分(776,947千円)、電気工事分(155,747千円)、除却分(44,016千円)
損益外減価償却累計額(△)	△ 973,111,362	△ 1,070,427,668	△ 97,316,306	
損益外減損失累計額(△)	△ 1,134,000	△ 1,386,000	△ 252,000	電話加入権
資本剰余金合計				
III 利益剰余金				
当期未処分利益	437,136,204	4,150,541	△ 432,985,663	
(うち当期総利益)	449,148,793	4,150,541	△ 444,998,252	【平成19年度】第1期中期目標最終年度精算収益化額(△452,074)【平成20年度】リース会計処理益(4,148千円)、貸倒引当金戻入(2千円)
純資産合計	8,477,379,577	8,835,017,056	357,637,479	
負債純資産合計	9,733,041,068	20,511,397,222	10,778,356,154	

対前年度比較分析表

【損益計算書】	平成19年度①	平成20年度②	増減額 (②-①)	備 考 (単位：千円)
経常費用				
業務経費	2,306,720,928	2,450,676,170	143,955,242	
給与手当	741,655,439	752,706,526	11,051,087	
退職給付費用	34,996,700	118,772,600	83,775,900	
法定福利費	89,614,209	92,691,642	3,077,433	
備品費	1,872,799	5,299,935	3,427,136	紛争解決委員会事務局整備 (2,770千円)
交際費	0	0	0	
雑給	113,533,688	120,978,022	7,444,334	非常勤職員 (6,655) (經由相談等担当 (5,631)、情報公開担当 (793))
福利厚生費	7,967,730	6,322,960	△ 1,644,770	食事手当 (△1,682)
旅費	14,812,102	16,199,349	1,387,247	PI0-NET運営連絡会議 (△1,948)、消費生活相談員地域研修分 (△1,451)、講師派遣事業分 (926)、補正1号企業職員研修 (補正1号) (1,505)、相談専門家巡回事業関連 (補正1号) (2,650)
会議費	3,688,483	2,473,005	△ 1,215,478	研修関連 (△666) (企業トップセミナー (△404)、消費者フォーラム (△268))、全国消費生活センター所長会議関連 (△230)
賃借料	287,241,229	271,906,773	△ 15,334,456	病院端末機 (△6,380)、PI0-NET端末・直接作成機器 (引継分) (△7,576)、複写機使用料 (△3,377)
消耗品費	40,042,054	46,076,127	6,034,073	各地PI0端末設置センター用トナーカートリッジ等 (2,040)、複写機関係 (1,707)、商品テスト実施関連 (1,341)
通信運搬費	77,719,662	82,701,388	4,981,726	「たしかな目」購読者等関係 (△5,902)、PI0-NET端末追加配備分 (4,866)、霞ヶ関WAN平年度化増分 (5,880)
印刷製本費	41,867,933	30,080,450	△ 11,787,483	「国民生活」 (△5,308)、「たしかな目」 (△16,199)、「豆知識」 (△5,826)、「月刊国民生活」 (10,545)、若者向けリフレット増刷 (学校配布用) (2,354)、出前講座テキスト (3,565)、「金融商品」・「個人情報」相談処理マニュアル (△978)、PI0-NET分類キーワードマニュアル (1,436)
水道光熱費	29,227,063	31,109,917	1,882,854	
交通費	2,031,692	2,206,096	174,404	
外部委託費	360,439,947	331,622,457	△ 28,817,490	テレビ番組放送製作料 (△3,178)、出前講座 (33,944)、見守り事業 (11,226)、「月刊国民生活」関連経費 (6,561)、「たしかな目」発行関連 (△38,083) 最適化計画策定業務 (△7,980)、PI0-NET端末追加配備等関係経費 (△46,113)、PI0-NET端末追加配備等に伴うホストコンピュータ環境設定等 (△25,725) 病院端末更新経費 (△6,558)、個人情報DB改造 (△7,819)、PI0最適化支援業務 (40,000)、危害病院システム改修 (3,517)、相談情報キーワード改定対応 (12,421)、派遣職員 (2,626)、外部テスト委託 (2,420)
販売手数料	13,724,444	13,681,268	△ 43,176	「たしかな目」関連経費 (△4,949)、「国民生活」関連経費 (△4,281)、「月刊国民生活」関連経費 (9,435)
租税公課	69,900	33,400	△ 36,500	
保守・修繕費	185,668,784	234,383,703	48,714,919	ホームページ運営関連ソフトウェアバージョンアップ対応 (992) PI0-NET端末追加配備分 (30,668) ハブコンLAN保守 (7,405)、耐震改修工事に伴うLAN関係諸作業 (4,579) テスト機器設備保守 (813)
支払手数料	199,800	960	△ 198,840	
支払保険料	252,400	360,946	108,546	
支払報酬	29,947,645	34,368,248	4,420,603	「国民生活」関連経費 (△3,171)、「月刊国民生活」関連経費 (5,198)、講師派遣事業講師謝金 (1,046)、相談専門家巡回事業関連 (補正1号) (2,747)
図書費	9,730,605	10,724,184	993,579	
その他	3,424,145	2,979,180	△ 444,965	
減価償却費	216,992,475	242,997,034	26,004,559	リース資産分 (20,441千円 (既存分2,278、新規分18,163千円))、リース以外新規取得分 (1,987千円)

対前年度比較分析表

【損益計算書】	平成19年度①	平成20年度②	増減額 (②-①)	備 考 (単位：千円)
一般管理費	705,002,061	581,213,792	△ 123,788,269	
役員報酬	69,073,932	70,248,834	1,174,902	
給与手当	201,141,256	191,539,735	△ 9,601,521	
退職給付費用	133,210,200	62,455,000	△ 70,755,200	
法定福利費	29,923,263	29,563,320	△ 359,943	
備品費	1,031,105	2,732,809	1,701,704	
交際費	108,789	157,668	48,879	
雑給	2,833,748	2,764,274	△ 69,474	
福利厚生費	4,110,819	4,336,937	226,118	健康診断 (620)
旅費	487,220	557,833	70,613	
地代家賃	27,593,160	31,196,209	3,603,049	土地使用料 (2,326)、借上宿舍料 (1,276)
会議費	11,100	17,150	6,050	
賃借料	1,549,704	1,324,167	△ 225,537	
消耗品費	5,313,170	6,344,665	1,031,495	
通信運搬費	3,727,686	3,416,302	△ 311,384	
印刷製本費	558,830	605,958	47,128	
水道光熱費	13,799,525	14,757,924	958,399	
交通費	9,579,516	9,937,296	357,780	
外部委託費	102,958,674	68,523,937	△ 34,434,737	東京事務所空調設備既存撤去等平成18年度契約済繰越 (△36,080) 総合管理業務・付帯業務 (△2,360)、官報掲載料 (1,789)
租税公課	23,325,400	22,671,300	△ 654,100	納付消費税 (△634)
保守・修繕費	58,587,568	40,759,185	△ 17,828,383	相模原事務所外壁改修工事・宿泊室カーペット更新等平成18年度契約済繰越 (△12,967)
支払手数料	1,630,605	1,646,640	16,035	
支払保険料	263,110	158,430	△ 104,680	
支払報酬	2,011,500	2,111,400	99,900	
図書費	1,690,674	1,634,215	△ 56,459	
その他	3,026,940	1,456,700	△ 1,570,240	官報掲載料計上科目変更 (△1,735)
減価償却費	7,454,567	10,295,904	2,841,337	平成19年度東京事務所・相模原事務所空調設備更新分平年度増 (1,614千円)
財務費用			0	
支払利息	20,829,599	15,594,421	△ 5,235,178	
経常費用合計	3,032,552,588	3,047,484,383	14,931,795	
経常収益				
運営費交付金収益	3,263,478,845	2,855,037,355	△ 408,441,490	第1期中期目標最終年度精算収益化額△452,074
業務収益	143,295,549	114,976,775	△ 28,318,774	
図書雑誌出版収入	106,045,919	80,737,315	△ 25,308,604	「たしかな目」 (△31,673)、リフレット (△3,898)、「国民生活」 (9,879)
研修・宿泊収入	37,249,630	34,239,460	△ 3,010,170	研修受講料 (△3,489)
資産見返負債戻入				
資産見返運営費交付金戻入	61,013,166	69,706,541	8,693,375	
財務収益	5,216,277	3,824,235	△ 1,392,042	
受取利息	2,290,357	987,437	△ 1,302,920	
有価証券利息	2,925,920	2,836,798	△ 89,122	

対前年度比較分析表

【損益計算書】	平成19年度①	平成20年度②	増減額 (②-①)	備	考 (単位：千円)
雑益	8,856,989	8,585,862	△ 271,127		
経常収益合計	3,481,860,826	3,052,130,768	△ 429,730,058		
経常利益	449,308,238	4,646,385	△ 444,661,853		
経常損失	0	0	0		
臨時利益					
貸倒引当金戻入益	50,188	2,870	△ 47,318		
臨時損失					
固定資産除却損	209,633	498,714	289,081		
当期純利益	449,148,793	4,150,541	444,998,252		
当期総損失	0	0	0		
経常損失	0	0	0		
臨時利益					
貸倒引当金戻入益	50,188		△ 50,188		
臨時損失					
固定資産除却損	209,633		△ 209,633		
当期純利益	△ 159,445	0	159,445		
当期総損失	0	0	0		